

第五十九回帝國議會
衆議院

米穀法中改正法律案外一件委員會會議錄(速)第十四回

付託議案
米穀法中改正法律案(政府提出)
米穀需給調節特別會計法中改正法律案
(政府提出)

會議

昭和六年三月二日(月曜日)午前十時二十七分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 西村丹治郎君

理事 長野 綱良君

理事 關矢 孫一君

理事 風見 章君

理事 東郷 實君

理事 胎中楠右衛門君

北浦圭太郎君

村上 國吉君

宮澤 胤男君

松田 正一君

武知 勇記君

三田村甚三郎君

出井 兵吉君

松山常次郎君

多木久米次郎君

石井 次郎君

同日委員村上國吉君及生方大吉君辭任

ニ付其ノ補闕トシテ田中祐四郎君及前

田卯之助君ヲ議長ニ於テ選定セリ

出席國務大臣左ノ如シ

農林大臣 町田 忠治君

出席政府委員左ノ如シ

農林省農務局長 石黑 忠篤君

拓務政務次官 小坂 順造君

拓務省殖產局長 殖田 俊吉君

朝鮮總督府財務局長 林 繁藏君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

米穀法中改正法律案(政府提出)

米穀需給調節特別會計法中改正法律案(政府提出)

○西村委員長 ソレデハ是ヨリ會議ヲ開キマス——松山君

○松山委員 此前ニ朝鮮ノ產米増殖計

畫ニ付キマシテ、質問ヲ致シテ居ッタノ

デアリマスガ、其續ヲ今カラ致シタイ

ト思ヒマス、產米増殖計畫ト山林ノ間

題ガ非常ニ密接ナ關係ガアルヤウニ私

共ハ見テ居ルノデアリマスルガ、此關

係ガ閑却セラレテ居ルノデハナイカト

云フコトヲ私共ハ考ヘテ居ルノデアリ

マス、順序カラ申シマスルナラバ、先ヅ

山林ヲ治メテ、ソレカラ河川ノ改修ヲ

ヤツテ、ソレカラ土地改良事業ヲヤル、

斯ウ云フコトガ順序ニナツテ行クノデ

アリマスケレドモ、人間ノヤルコトハ

サウハ行カナイノデ、先ヅ目先ノ利益

ガアル事、利害關係ノ直ガアルト云フ

事カラ始メル、斯ウ云フヤウナ譯デ、丁

度ソレガ逆ニ朝鮮ニ於テハ產米増殖計

畫ト云フモノガ一番先ニヤラレル、サ

ウシテ段々河川ノ縁ニ堤防ヲ拵ヘル、

サウスルト川ノ氾濫面積ガ少クナリマ

スカラ、他ノ方面ニ水害ノ時ニ苦情ガ

起ル、是デハイカヌト云フノデ河川改

修ニ掛カル、サウシテ河川改修ヲ段々

ヤツテ來ルト、上流カラ土砂ヲ持込ンデ

來ル爲ニ、澤山ノ金ヲ掛ケテヤツテモ其

河川改修ノ效果ガ疑ハレルト云フコト

ニナル、是デハイカヌト云フノデ、今度

ハ治山問題、山林問題ニ近頃手ヲ著ケ

ルト云フコトニナツテ、下岡政務總監ノ

時ニ治山第一主義ト云フヤウナ言葉ガ

用ヒラレマシテ、山林ノ方面ニ餘程力

ヲ用ヒラレタト云フコトニナリ、植林

及ビ砂防ノコトニ付テ其頃カラ餘程注

意セラレルコトニナツタノデゴザイマ

ス、併ナガラ吾々ノ見ル所デハ其努力

ノシヨウガ足りナイ、京城附近ノ極ク

總督府ノ近クニ直ガアル、役人ノ勉強

ノ爲メトモ言ヒマスガ、サウ云フヤウ

ナモノハ小規模ニハヤツテ居リマスケ

レドモ、大規模ニ此問題ニ付テ計畫ガ

立ッテ居ラナイヤウニ思フノデゴザイ

マス、其一例ヲ申シマスルナラバ、洛東

江——私ハ洛東江ノ全體ヲ調べタ譯デ

ハアリマセスガ、尠クトモ洛東江ノ支

流ノ南江ニ於キマシテハ、コ、十年此

方川底ガ四尺程上ッテ居リマス、水利組

合ヲ作ッテ、初メハ洪水ノコトバカリ考

ヘテ、治水ニ力ヲ入レテ居ッタケレド

モ、儲テ愈、ソレガ仕上ルト、何時デモ

排水ノコトガムズカシクナルノデアリ

マス、然ルニ川底ガ四尺モ上ッテハ其水

利組合ガ旨ク行カナイノハ當然ノ事デ

アリマス、今日朝鮮ノ水利組合ニ非常

ニ困難ガ多イノハ、比較的此事ガ注意

サレテ居ラヌカラデアラウト思フ、此

治山ガ旨ク行カナイガ爲ニ、川ガ荒レ

テ其水利組合ノ成績ヲ非常ニ惡クシテ

居ルト云フ事實ハ確ニアルノデアリマ

ス、私ガ今申シマシタ南江ニ於テ、四尺

程川底ガ上ッテ居ルト、ソレカラ下ノ洛

東江ニ於テモ多イ所ト尠イ所ト自然ニ

變化シテ行クモノデアリマセウガ、大

體ニ於テ下ノ洛東江ノ本流ニ於テハ川

底ガ上ッテ居ルニ違ヒナイ、今申スノハ

洛東江ノ本流ニ極ク近イ所デアアル、洛

東江ノ附近ニハ隨分澤山水利組合ガゴ

ザイマシテ、近頃米ノ値段ガ下ッタコト

ノ爲ニ、水利組合ガ非常ニ困難ニ陥ッテ

居ルト云フコトハ、是ハ總督府當局ガ、

能ク御存ジノコトデアリマスガ、今申

ス困難ノ一ツノ理由ニハ、水利組合ソ

レ自身ノミノ責任デハナク、今迄朝鮮

ノ河川ノ調査ト云フモノハアリマセヌ
カラ、ソレガナイ爲デモアリマセウガ、
或意味ニ於テハ總督府ガ其方面ノ責任
ヲ盡サナイガ爲ニ、水利組合ガ困難ニ
ナツテ居ル、斯ウ云フヤウナ事情モ確ニ
アルノデアリマス、此意味カラ申シマ
スナラバ、此前ニ申シマシタ水利組
合ノ救済ト云フコトガ、人民ノ方カラ
云ヘバ是非ヤツテ貰ヒタイ事デアリ、總
督府ニ於テモ其一半ノ責任ハ負ハナケ
レバナラヌト考ヘルノデアリマス、一
方ニ於キマシテハ今日ノ水利組合ヲ救
ヒ、一方ニ於テ將來ノ對策ト致シマシ
テハ、治山ノ事、砂防及ビ植林ノ事ニ付
テ、モット力ヲ致サナケレバナラヌ、斯
ウ云フヤウニ考ヘテ居ルノデアリマ
ス、直グニ砂防デアルトカ或ハ植林ガ
出來ナイナラバ、今日在ル所ノ山林ニ
對シテ、伐採ナドニ依ッテ山ヲ荒スト云
フコトニ相當ノ制限ヲ加ヘル、サウシ
テ川ガ荒レルト云フコトヲ防グコトニ
注意シナケレバナラヌ、是ガ中々一寸
一部分ノ地方ノ道廳ニ行ッテ其事ヲ話
シテモ、其意味ガドウシテモ徹底シナ
イノデアリマス、是ハドウシテモ總督
府トシテ根本的ノ方針ヲ立テ、サウ
シテ地方ノ道廳ニ行ハシメルト云フコ
トニシナケレバイカヌト思ヒマス、今
申サユウニ是ハ根本的ノ計畫ト、差當
リ其川ノ荒レルコトヲ防グト云フ兩方

面ニ注意シナケレバナラヌト思フノデ
アリマスガ、當局ハ此點ニ付テドウ云
フ風ニ考ヘテ居ラレルノデアリマス
カ、拓務當局デモ宜シウゴザイマス、或
ハ朝鮮總督府ノ方デモ宜シウゴザイマ
スガ御答ヲ願ヒマス

堤防ト云フモノニ對スル施設ガナカッタ
ノデアリマスカラ、之ニ對シマシテ洪
水ノ氾濫ヲ防ギ、洪水ノ被害ノナイヤ
ウニシマスノニハ、施設ノ經費ガ相當
莫大デアルバカリデナク、又工事完成
ニハ相當ノ年月ヲ要スルノデアリマ
ス、ソレデアリマスカラ理論的ニ順ヲ
追ウテ參リマス、朝鮮ニ於ケル耕地
ノ改良ト云フコトハ餘程後ニナリマス
ノデ、朝鮮ノ現狀カラ願ミマシテ、是等
ノ急施ヲ要スル事業ヲサウ後ニマデ延
バシテ居ラレルト云フ事情カラ考ヘマ
シテ、順序ヲ追ウテ行クベキ所ヲ竝進
主義ヲ執ッテ參ッタノデアリマス、デア
リマスカラ御話ノヤウナ耕地改良工事
ヲヤツテ居ッテモ、時トシテ洪水ノ爲ニ
豫定ノ通りニ事業ガ進捗シナイ、又完
成シタ工事ヲ荒サレルト云フ事實ニ
屢々遭遇スルノデアリマシテ、此點ハ頗
ル遺憾ト考ヘテ居リマスガ、總督府ト
致シマシテハ出來ルダケ經費ヲ差繰リ
マシテ、總テノ工事ヲ旨ク連絡ヲ取ッテ
參リタイト云フ考ハ、絶ヘズ持ッテ居ル
次第デアリマス、松山君ノ御意見ニ對
シマシテハ全然賛成デアリマスガ、朝
鮮ノ實際ノ事情ガ左様ニ參ラナイ立場
ニアリマスガ故ニ、已ムヲ得ズ斯ノ如
キ政策ヲ執ッテ進ンデ居ル次第デアリ
マス、ソレデアリマスカラ出來ルダケ
是等ノ點ヲ考ヘマシテ、山ニモ力ヲ盡

シ、川モ出來ルダケ改修ヲ急イデヤツテ
參リマス、サウシテ出來ルダケ產米計
畫ノ進捗ニモ力ヲ盡シタイ、斯様ニ考
ヘテ居ル次第デアリマス、而シテ產米
計畫ノ結果出來上リマシタ水利組合
ガ、前申ス如キ狀態デアリマスカラ、時
トシテ被害ヲ受ケマス、ソレガ爲ニ組
合ノ經營ガ困難ニ陥ルト云フ事例ガ數
多アルノデアリマス、是等ノ組合ニ對
スル處置ヲ如何ニスルカト申シマスレ
バ、總督府ト致シマシテハ出來ルダケ
援助致シマシテ、組合費負擔ノ過重ヲ
輕減スル方策ニ付テ考慮シ組合自身バ
カリデナク、總督府モ出來ルダケ之ニ
力ヲ盡スト云フコトデ、成ベク組合ノ
苦痛ヲ輕減シテ參リタイト云フコトヲ
絶エズ考慮致シテ居ル次第デアリマ
ス、松山君モ御承知ノ如ク既ニ年來組
合費ノ負擔輕減ノ爲ニハ資金ノ金利ヲ
低下スルコトヲヤツテ參ッテ居ルノデア
リマス、先年預金部カラ一千萬圓ノ低
利資金ヲ戴キマシテ、特ニ負擔ノ過重
デアアル組合ノ高利債ノ借換ヲ致シタノ
デアリマスガ、今年更ニ米價暴落ノ影
響ヲモ緩和スル目的ヲ以チマシテ、更
ニ四百萬圓ノ低利資金ノ融通ヲ受ケマ
シテ、是等組合ノ負擔ノ輕減ニ充テル
豫定デアリマス、目下是ハ手續中デア
リマシテ、近ク實現セシメタイト信ジ
テ居ル次第デアリマス、ソレカラ又極

ノ河川ノ調査ト云フモノハアリマセヌ
カラ、ソレガナイ爲デモアリマセウガ、
或意味ニ於テハ總督府ガ其方面ノ責任
ヲ盡サナイガ爲ニ、水利組合ガ困難ニ
ナツテ居ル、斯ウ云フヤウナ事情モ確ニ
アルノデアリマス、此意味カラ申シマ
スナラバ、此前ニ申シマシタ水利組
合ノ救済ト云フコトガ、人民ノ方カラ
云ヘバ是非ヤツテ貰ヒタイ事デアリ、總
督府ニ於テモ其一半ノ責任ハ負ハナケ
レバナラヌト考ヘルノデアリマス、一
方ニ於キマシテハ今日ノ水利組合ヲ救
ヒ、一方ニ於テ將來ノ對策ト致シマシ
テハ、治山ノ事、砂防及ビ植林ノ事ニ付
テ、モット力ヲ致サナケレバナラヌ、斯
ウ云フヤウニ考ヘテ居ルノデアリマ
ス、直グニ砂防デアルトカ或ハ植林ガ
出來ナイナラバ、今日在ル所ノ山林ニ
對シテ、伐採ナドニ依ッテ山ヲ荒スト云
フコトニ相當ノ制限ヲ加ヘル、サウシ
テ川ガ荒レルト云フコトヲ防グコトニ
注意シナケレバナラヌ、是ガ中々一寸
一部分ノ地方ノ道廳ニ行ッテ其事ヲ話
シテモ、其意味ガドウシテモ徹底シナ
イノデアリマス、是ハドウシテモ總督
府トシテ根本的ノ方針ヲ立テ、サウ
シテ地方ノ道廳ニ行ハシメルト云フコ
トニシナケレバイカヌト思ヒマス、今
申サユウニ是ハ根本的ノ計畫ト、差當
リ其川ノ荒レルコトヲ防グト云フ兩方

○林政府委員 只今朝鮮ノ治山、治水
及ビ產米計畫ニ付キマシテノ御意見ヲ
拜聽致シマシタガ、松山君ノ御述ニ
ナリマシタ通り本來ノ理窟カラ申シマ
スレバ、先ヅ山ヲ治メ、次ニ川ヲ治メ、
而シテ後ニ產米計畫ノ實行ニ當ルト云
フコトガ最モ安全ナルヤリ方デアルト
私モ考ヘルノデアリマス、此事ニ付キマ
シテハ總督府ニ於キマシテ三ツノ事業
ヲヤリマス際ニ、種々攻究モ致シマス
ガ、御承知ノ通りニ朝鮮ノ山ハ太ク荒
廢致シテ居リマシテ、之ヲ治メマスノ
ニハ頗ル長年月ヲ要スルノデアリマ
ス、總督府デ調べマシタ概算ニ依リマ
スレバ、大體朝鮮ノ山ノ中デ丸裸ニナッ
テ居リマスヤウナ山ガ十一萬町歩ニ達
ジテ居ル見込デアリマス、是ダケノ面
積ニ對シテ砂防工事ヲ行ヒ、十分植林
ヲ徹底サセマスノニハ金ガ相當多ク要
ルバカリデナク、又相當ノ年數ヲ掛ケ
ナケレバナラヌコトハ勿論デアリマ
ス、是ダケノモノガ完成ヲ見マシタ曉
ニ於キマシテ、更ニ治水事業ヲ始メル
ト致シマシテモ、其川ガ從來何等河川

是等ノ點ヲ考ヘマシテ、山ニモ力ヲ盡
シ、川モ出來ルダケ改修ヲ急イデヤツテ
參リマス、サウシテ出來ルダケ產米計
畫ノ進捗ニモ力ヲ盡シタイ、斯様ニ考
ヘテ居ル次第デアリマス、而シテ產米
計畫ノ結果出來上リマシタ水利組合
ガ、前申ス如キ狀態デアリマスカラ、時
トシテ被害ヲ受ケマス、ソレガ爲ニ組
合ノ經營ガ困難ニ陥ルト云フ事例ガ數
多アルノデアリマス、是等ノ組合ニ對
スル處置ヲ如何ニスルカト申シマスレ
バ、總督府ト致シマシテハ出來ルダケ
援助致シマシテ、組合費負擔ノ過重ヲ
輕減スル方策ニ付テ考慮シ組合自身バ
カリデナク、總督府モ出來ルダケ之ニ
力ヲ盡スト云フコトデ、成ベク組合ノ
苦痛ヲ輕減シテ參リタイト云フコトヲ
絶エズ考慮致シテ居ル次第デアリマ
ス、松山君モ御承知ノ如ク既ニ年來組
合費ノ負擔輕減ノ爲ニハ資金ノ金利ヲ
低下スルコトヲヤツテ參ッテ居ルノデア
リマス、先年預金部カラ一千萬圓ノ低
利資金ヲ戴キマシテ、特ニ負擔ノ過重
デアアル組合ノ高利債ノ借換ヲ致シタノ
デアリマスガ、今年更ニ米價暴落ノ影
響ヲモ緩和スル目的ヲ以チマシテ、更
ニ四百萬圓ノ低利資金ノ融通ヲ受ケマ
シテ、是等組合ノ負擔ノ輕減ニ充テル
豫定デアリマス、目下是ハ手續中デア
リマシテ、近ク實現セシメタイト信ジ
テ居ル次第デアリマス、ソレカラ又極

テ居ル次第デアリマス、ソレカラ又極

端ニ組合費ノ過重ナ事實ガ現レテ、今
後ノ經營ニ困難ナルモノニ付キマシテ
ハ、特別ナ處置ヲ講ジマシテ、地主銀行
及ビ總督府ガ相共ニ協力致シマシテ、
將來ニ禍ヲ貽サナイ處置ヲ執ルコトニ
考慮致シテ居ル次第アリマス

○清家委員 私ハ朝鮮總督府ガ多年努
力致サレマシテ、兎ニ角山々ガ大部分
青クナツタノハ、洵ニ其成績ノ著シキコ
トニ感服致スノデアリマス、サリナガ
ラ此山林ノ經營ニ付キマシテ一大錯誤
ガアルノデハナイカト思フデアリマス、
即チ何處ヘ參リマシテモ、其植林ハ
殆ド松ノ木ニ限ツテ居リマス、其松ノ木
ガ朝鮮ニ適スルヤ否ヤト云フコトモ疑
問デアリマシテ、釜山ノ協合理學博士
ナドハ、朝鮮ニ松ヲ植エルノハ無效ダ、
蔚陵島ハ植エタ松ノ所有權マデ貫ツテ
二十一年經ツテ居ル、而モチヨットモ大
キクナツテ居ナイデハナイカト云フヤ
ウナコトヲ言ッタコトモアリマシタガ、
親シク朝鮮各道ヲ廻ツテ見マシテ、是ハ
イカヌ、松バカリニスレバ、第一ニ松毛
虫ノ防ギヨウガナイ、獨逸デ山林ニ毛
虫ノ非常ナ害ヲ受ケタ例モアルノデア
リマスガ、朝鮮モ左様ニナリハセヌカ、
ソレデ松ヲ植エルトスレバ、其間ニ雜
木林ヲ造ル、縱縞、橫縞ニ造ルト云フヤ
ウナコトヲシナケレバナラヌ、餘リニ
松バカリ植エルコトハ宜クナイト思フ

ノデアリマス、先ヅアノ荒廢ヲシタ山
林ニハ「アカシヤ」ノヤウナモノヲ植エ
ルト云フヤウナ方法モ、偶ニハアルノ
デアリマスガ、大體ニ於テアリマセヌ、
松バカリ植エテハイカヌト云フコト
ハ、何レモ御氣付ニナツテ居ルデアリ
マセウガ、私共ハ各道ニモウ少シ造木
計畫ヲ立テ、貫ヒタイト思ヒマス、此
點ハドウ御考ヘニナツテ居リマスカ

○林政府委員 只今ノ御言葉ハ御尤デ
アリマス、總督府ト致シマシテ、併合
後、朝鮮ノ荒廢シタ山ヲ兎ニ角青クス
ルト云フコトガ第一ノ急務デアルト考
ヘマシテ、當時ハ樹種ト云フヤウナモ
ノニ付テノ考慮ガ足ラナカッタヤウデ
アリマス、唯朝鮮ニ於キマシテハ、御承
知ノ通りニ冬ニ燃料ト致シマシテ松葉
ヲ使フト云フコトガ非常ニ多イノデア
リマスカラ、松葉ガ一番値段ガヨク處
分サレルト云フヤウナ關係モアリマシ
テ、唯松ヲ植エレバ宜イト云フノデ、頻
ニ松ヲ獎勵致シタノデアリマス、而シ
テ御説ノ如ク、其結果ハ、松毛虫ノ被害
ニ年々惱サレマシテ、京畿道方面、忠清
道方面ニ於テ、非常ナ松毛虫ノ被害ヲ
受ケテ居リマス、之ノ對策ニモ非常ニ
頭ヲ悩シマシタ結果、目下産業試驗場
ニ於キマシテ、適地適木ノ調査試驗ヲ
現ニ續行シテ居リマス、デアリマスカ
ラ此試驗ハ各地方々々ニ相當ノ苗圃ヲ
作リマシテ、サウシテ實際ニドウ云フ
樹種ヲ其土地ニ植エタラ宜イカト云フ
コトノ經驗ヲ今積ンデ居リマス、此結
果ニ基キマシテ、將來ハ或ル地方ニハ
斯ウ云フ樹種ガ適當スルト云フコトガ
分リマシタナラバ、ソレニ基キマシテ、
將來ノ植林計畫ノ上ニ、變更ヲ來サナ
ケレバナラヌト考ヘテ居ル次第デアリ
マス、而シテ砂防工事ノ方ニ於キマシ
テハ、現ニ是モ試驗ヲ致シテ居リマス
ガ、松バカリデナシニ、山榛木トカ或ハ
萩ヲ植エサセルトカ云フヤウナコト
ヲ、既ニ研究シテ居ルデアリマス、又
一般ノ山ニ對シマシテモ、先程申上ゲ
マシタ如ク、松毛虫ノ被害ガ激甚デア
リマスガ故ニ、之ヲ緩和シマス一ツノ
方法トシマシテ、最近ニハ闊葉樹ノ獎
勵モ頻ニ試ミテ居ル次第デアリマス

○清家委員 洵ニ御氣付ニナリマシテ
結構デアリマスガ、國土ヲ養フテ行クト
云フコトハ、ドウシテモ造木ニ依ラナ
ケレバナラヌコトハ政府委員モ御存ジ
ノコトデアリマスガ、獨逸ノ松林ト云
フモノハ純粹ノ松林ニ仕立テタモノデ
アリマス、ケレドモ壤地利ノ天然林相
ニハ及バナイノデアリマスガ、今日デ
ハ獨逸ノ山林モ下木ヲズツ造ツテ居ル
ノデアリマス、朝鮮ノ將來ノ治水ノ根
源ノ問題ヲ解決スルニ付キマシテモ、
ヤハリ最近ノ獨逸ノ造林ト同様ナ方
法、若クハ日本ノ天然林ノ鹽梅ヲ參考
トセラレテ、御經營ニナルノガ、然ルベ
キデアルト思ヒマス、唯朝鮮ヲ歩イテ
氣ガ付キマシタカラ、斯ウ云フヤウニ
シテ貫ヒタイト思ッテ居リマス

○西村委員長 チョット此際皆様ニ申
上ゲテ置キマスガ、此委員會ハ申スマ
デモナク、米穀法ノ改正委員會及ビ特
別會計ノ委員會デアリマスルカラ、ド
ウカ此案ニ餘リ遠ザカラヌヤウナ範圍
ニ於テ御質問ヲ願ヒタイト思ヒマス、
尙且ツ委員諸君ニ於カレテモ、亦政府
當局ニ於カレテモ、成ベク簡明ニ質問
應酬ヲ願ヒマス

○多木委員 是ハ重大ナ事デアリマス
カラ、今政府委員ノ御辯明デアリマス
ガ、朝鮮ノ總督府ガ全ク此山林ノ經營
ヲ誤ツテ居ルト云フコトニ付キマシテ
ハ將來此旱害水害ノ時ニハ、容易ナラ
ザル關係ガアリマス、即チ產米増殖ニ
重大ナ關係ガアル事デアリマス、山ヲ
貸シマシテサウシテ小サナ草ハ苅ツテ
モ宜シイ、此芝ノ字ハ艸冠ニ之ナラバ
宜シイガ、此ノ木ノ柴デス、此柴ヲ植エ
タモノヲ、小サイモノヲ皆——將來大
キナ巨木ニナルベキモノヲ、此小サイ
木ノ中ニ入レテ、ソレガ地元村ニ於テ
苅ツテモ宜イト云フコトニナルト、山林
ハ發展シナイ、而モ總督府ガ近頃山林
拂下ヲ非常ニ安クシテ、一段歩何圓ト

第五類第五號 米穀法中改正法律案(政府提出)外一件委員會會議錄 第十四回 昭和六年三月二日

第三

第三

第三

云フヤウナモノデアリマスガ、總督府デ
拂下ゲルモノハ三倍五倍ノ費用ガ要ッ
テ居ルニ拘ラズ、斯様ナ事デハ其費用
ヲ償フコトニナラヌ、而モ十年間モ掛ッ
テヤッテ居ルモノヲサウ云フ不當ノ事
ヲスルナラバ、山ヲ返セト云フコトヲ
申出テ居ル人モアリマス、山林ハ國家
百年ノ大計デ、工業ニ、建築ニ、文化ニ
重大ナル關係ガアリマス、又農業即チ產
米増殖ノ上ニ重大ナル關係ガアリマ
ス、洵ニ簡單ナ事デアリマスガ、此一事
ヲ誤ッタ爲ニ折角山林經營ヲシテ居ル
者ガ、小サイ木マデ伐出シタシマフ、又
火事ト云フモノデ始終燒ケテ居ル、警
察ノ制度ガ行ハレテ居ルニ拘ラズ、之
ヲ保護スル所ノ獎勵ガ行届カヌ、是ガ
爲ニ朝鮮ノ山林ノ將來ト云フモノハ、
恐ルベキ惡結果ヲ來スコトヲ、吳々モ
申上ゲテ置キマス、御注意ヲ促ス爲ニ
一言申添ヘテ置キマス

○林政府委員 只今ノ御言葉ハ朝鮮ノ
山林ガ繁榮シナイノハ、下草ヲ頻ニ刈
取ルコトガ因ニナッテ、山ガ能ク育タナ
イヤウナ御趣旨デアリマシタガ……
○多木委員 ソレニ付テ私ガ申上ゲタ
ノハ芝草ヲ刈ルノハ、艸冠ニ之ナラバ
宜シイ、小サイ草ナラバ宜シイガ、此ノ
木ノ柴ノ方デス、植エタ今日ハ小サイ
木デスガ、ソレガ將來大キクナルノデ
ス、ソレヲ小サイ中ニ伐ッテ構ハヌト云

フコトニナッテ、斯ウ云フコトデ特權ニ
依ッテ山ヲ伐採シテ居リマスカラ、是ハ
重大ナル關係ガアルト云フコトヲ此機會
ニ於テ申上ゲルノデアリマス
○林政府委員 御承知ノ通り朝鮮ニ
於キマシテハ、冬期燃料ヲ要スルコト
非常ニ多イノデアリマス、其爲ニ隨分
今仰シヤッタ艸冠ニ之ノ草ト合セマシ
テ、小サイ幼齡木マデ一緒ニ伐ッテ行キ
マス、其爲ニドウモ山ガ内地其他ニ於
ケルガ如ク育ッテ參リマセヌト云フコ
トハ事實デアリマス、此點ハ總督府デ
モ頗ル遺憾ニ感ジマシテ、何トカ對策
ヲ講ジタイト思ッテ居リマスカ、元々燃
料不足ノ點カラ出發シテ參ッテ居リマ
スカラ、朝鮮ノ燃料ノ餘計要リマス原
因ヲ究メマシテ、之ニ對スル對策ヲ考
ヘル外、途ガナイノデナイカト考ヘマ
シテ、色々ト溫突ノ改良ト云フ方面ニ、
專ラ今研究ヲ重ネテ居ル次第デアリマ
ス、モウ少シ此朝鮮ノ人ノ溫突ノ焚方
ガ變リマシテ、柴ヲ焚ク代リニ木ヲ焚
クトカ、或ハ石炭ヲ焚クトカ、或ハ穀穀
ヲ焚クトカ云フヤウナコトデ、山ノ芝
草ヲ焚クコトガ少クナリマスレバ、ソ
レダケ山ヲ荒サレル程度ガ少クナルノ
デアリマス、總督府ト致シマシテハ是
等ノ方面ニ於キマシテモ、目下研究モ
盡シ努力モ致シテ居リマシテ、出來ル
ダケ今ノ御趣旨ニ副フヤウニ一日モ早

ク實現シタイト努メテ居ル次第デアリ
マス
○松山委員 今多木サンノ御質問ナサ
タ事ニ關聯ノアル事デアリマスガ、私
共實際斯ウ云フ點カラ考ヘテ見マス
ト、砂防工ノヤウナモノハ金ガ根本ニ
ナッテ居リマシテ、急ニハ行カナイカラ
保安林制度——内地ニ於ケルヤウナ嚴
密ナ意味ニ於ケル保安林デハナイガ、
今多木サンノ言ハレタヤウニ下ノ小サ
イ灌木ニハ將來大キクナル木ガ澤山ア
リマスカラ、此下木ヲ刈取ルコトニ對
シテ相當制限ヲ與ヘルコトヲ廣クヤル
ナラバ、今ノ河川ノ理マルコトヲ防グ
ノニ、餘程實際上效果ガアルノデハナ
イカト思ヒマス、其事ヲ總督府ノ役人
ニ話シタノデアルガ、實際ノ事情ヲ御
存ジナイカラ、サウ云フモノヲ制限ス
ルコトハ出來ヌト云ッテ、非常ニムヅカ
シイ意味ニ於ケル保安林ト思ッテ理解
セラレマセヌガ、特殊ナ意味ニ於ケル
保安林トシテ、此地方デハ斯ウ云フモ
ノハ刈ッテハイカヌト云ッテ、時々區域
ヲ變ヘテモ宜シイカラ、特殊ノ方法ヲ
以テ、下木ヲ成ベク刈取ラヌヤウニサ
レタイ、朝鮮人ハ木ヲ伐ルコトヲ許シ
マス、木ノ根マデ掘取ッテ、炭ニ燒ク、
ソレデ山ガ荒レルノデアリマスカラ、
サウ云フモノニ制限ヲ加ヘテ、内地ニ
於ケル保安林トハ違ッタ、特殊ノ保安林

制度ヲ拵ヘテヤルナラバ、山ノ荒レル
ノヲ防グコトガ出來ルト思ヒマスガ、
當局ハドウ考ヘテ居リマスカ
○林政府委員 御尤ナ御意見デアリマ
スガ、現ニ砂防工事ヲヤッテ居リマス地
域ハ保安林ニ編入シマシテ、植樹サレ
マスモノ、妨ゲラレナイヤウニ努力シ
テ居リマス、芝草ノ問題ニ付キマシテ
ハ、先程多木サンノ御尋ニ對シテ私ノ
所見ヲ申述べタ通りデアリマス

○松山委員 林財務局長ハ初陣デアリ
マスガ、中々御答辯ガ旨イノデ満足致
シマス
次ニ技術方面ノ事デアリマスガ、產
米増殖計畫ニ對シテ私共一ツノ不安ノ
念ヲ懷イテ居リマス問題ガアリマスノ
デ、此問題ヲ申上ゲテ見タイト思ヒマ
ス、ソレハ朝鮮總督府ニ於ケル產米增
殖計畫ノ過去ノ歴史ヲ顧ミマス、以
前ハ產米増殖計畫、土地改良事業ノコ
トハ土木局デヤッテ居ッタガ、今ハソレ
ヲ殖産局デヤッテ居ル、モウ一ツ大學ノ
土木科デヤッテ居ッタ事ヲ農科デヤルト
云フヤウナコトニナッテ居リマス、ソレ
ハドウ云フ譯デアルカト云フト、臺灣
デ土木科ガヤッテ失敗シタカラ、農科デ
ヤラナケレバナラヌト云フノデアリマ
ス、大學ニハ耕地整理ト云フ講座ガア
リマス、内地ニ於ケル耕地整理ナラバ
農科デ結構デアルガ、朝鮮ニ於テ、大仕

度ヲ拵ヘテヤルナラバ、山ノ荒レル
ノヲ防グコトガ出來ルト思ヒマスガ、
當局ハドウ考ヘテ居リマスカ
○林政府委員 御尤ナ御意見デアリマ
スガ、現ニ砂防工事ヲヤッテ居リマス地
域ハ保安林ニ編入シマシテ、植樹サレ
マスモノ、妨ゲラレナイヤウニ努力シ
テ居リマス、芝草ノ問題ニ付キマシテ
ハ、先程多木サンノ御尋ニ對シテ私ノ
所見ヲ申述べタ通りデアリマス

○松山委員 林財務局長ハ初陣デアリ
マスガ、中々御答辯ガ旨イノデ満足致
シマス
次ニ技術方面ノ事デアリマスガ、產
米増殖計畫ニ對シテ私共一ツノ不安ノ
念ヲ懷イテ居リマス問題ガアリマスノ
デ、此問題ヲ申上ゲテ見タイト思ヒマ
ス、ソレハ朝鮮總督府ニ於ケル產米增
殖計畫ノ過去ノ歴史ヲ顧ミマス、以
前ハ產米増殖計畫、土地改良事業ノコ
トハ土木局デヤッテ居ッタガ、今ハソレ
ヲ殖産局デヤッテ居ル、モウ一ツ大學ノ
土木科デヤッテ居ッタ事ヲ農科デヤルト
云フヤウナコトニナッテ居リマス、ソレ
ハドウ云フ譯デアルカト云フト、臺灣
デ土木科ガヤッテ失敗シタカラ、農科デ
ヤラナケレバナラヌト云フノデアリマ
ス、大學ニハ耕地整理ト云フ講座ガア
リマス、内地ニ於ケル耕地整理ナラバ
農科デ結構デアルガ、朝鮮ニ於テ、大仕

度ヲ拵ヘテヤルナラバ、山ノ荒レル
ノヲ防グコトガ出來ルト思ヒマスガ、
當局ハドウ考ヘテ居リマスカ
○林政府委員 御尤ナ御意見デアリマ
スガ、現ニ砂防工事ヲヤッテ居リマス地
域ハ保安林ニ編入シマシテ、植樹サレ
マスモノ、妨ゲラレナイヤウニ努力シ
テ居リマス、芝草ノ問題ニ付キマシテ
ハ、先程多木サンノ御尋ニ對シテ私ノ
所見ヲ申述べタ通りデアリマス

○松山委員 林財務局長ハ初陣デアリ
マスガ、中々御答辯ガ旨イノデ満足致
シマス
次ニ技術方面ノ事デアリマスガ、產
米増殖計畫ニ對シテ私共一ツノ不安ノ
念ヲ懷イテ居リマス問題ガアリマスノ
デ、此問題ヲ申上ゲテ見タイト思ヒマ
ス、ソレハ朝鮮總督府ニ於ケル產米增
殖計畫ノ過去ノ歴史ヲ顧ミマス、以
前ハ產米増殖計畫、土地改良事業ノコ
トハ土木局デヤッテ居ッタガ、今ハソレ
ヲ殖産局デヤッテ居ル、モウ一ツ大學ノ
土木科デヤッテ居ッタ事ヲ農科デヤルト
云フヤウナコトニナッテ居リマス、ソレ
ハドウ云フ譯デアルカト云フト、臺灣
デ土木科ガヤッテ失敗シタカラ、農科デ
ヤラナケレバナラヌト云フノデアリマ
ス、大學ニハ耕地整理ト云フ講座ガア
リマス、内地ニ於ケル耕地整理ナラバ
農科デ結構デアルガ、朝鮮ニ於テ、大仕

度ヲ拵ヘテヤルナラバ、山ノ荒レル
ノヲ防グコトガ出來ルト思ヒマスガ、
當局ハドウ考ヘテ居リマスカ
○林政府委員 御尤ナ御意見デアリマ
スガ、現ニ砂防工事ヲヤッテ居リマス地
域ハ保安林ニ編入シマシテ、植樹サレ
マスモノ、妨ゲラレナイヤウニ努力シ
テ居リマス、芝草ノ問題ニ付キマシテ
ハ、先程多木サンノ御尋ニ對シテ私ノ
所見ヲ申述べタ通りデアリマス

○松山委員 林財務局長ハ初陣デアリ
マスガ、中々御答辯ガ旨イノデ満足致
シマス
次ニ技術方面ノ事デアリマスガ、產
米増殖計畫ニ對シテ私共一ツノ不安ノ
念ヲ懷イテ居リマス問題ガアリマスノ
デ、此問題ヲ申上ゲテ見タイト思ヒマ
ス、ソレハ朝鮮總督府ニ於ケル產米增
殖計畫ノ過去ノ歴史ヲ顧ミマス、以
前ハ產米増殖計畫、土地改良事業ノコ
トハ土木局デヤッテ居ッタガ、今ハソレ
ヲ殖産局デヤッテ居ル、モウ一ツ大學ノ
土木科デヤッテ居ッタ事ヲ農科デヤルト
云フヤウナコトニナッテ居リマス、ソレ
ハドウ云フ譯デアルカト云フト、臺灣
デ土木科ガヤッテ失敗シタカラ、農科デ
ヤラナケレバナラヌト云フノデアリマ
ス、大學ニハ耕地整理ト云フ講座ガア
リマス、内地ニ於ケル耕地整理ナラバ
農科デ結構デアルガ、朝鮮ニ於テ、大仕

度ヲ拵ヘテヤルナラバ、山ノ荒レル
ノヲ防グコトガ出來ルト思ヒマスガ、
當局ハドウ考ヘテ居リマスカ
○林政府委員 御尤ナ御意見デアリマ
スガ、現ニ砂防工事ヲヤッテ居リマス地
域ハ保安林ニ編入シマシテ、植樹サレ
マスモノ、妨ゲラレナイヤウニ努力シ
テ居リマス、芝草ノ問題ニ付キマシテ
ハ、先程多木サンノ御尋ニ對シテ私ノ
所見ヲ申述べタ通りデアリマス

○松山委員 林財務局長ハ初陣デアリ
マスガ、中々御答辯ガ旨イノデ満足致
シマス
次ニ技術方面ノ事デアリマスガ、產
米増殖計畫ニ對シテ私共一ツノ不安ノ
念ヲ懷イテ居リマス問題ガアリマスノ
デ、此問題ヲ申上ゲテ見タイト思ヒマ
ス、ソレハ朝鮮總督府ニ於ケル產米增
殖計畫ノ過去ノ歴史ヲ顧ミマス、以
前ハ產米増殖計畫、土地改良事業ノコ
トハ土木局デヤッテ居ッタガ、今ハソレ
ヲ殖産局デヤッテ居ル、モウ一ツ大學ノ
土木科デヤッテ居ッタ事ヲ農科デヤルト
云フヤウナコトニナッテ居リマス、ソレ
ハドウ云フ譯デアルカト云フト、臺灣
デ土木科ガヤッテ失敗シタカラ、農科デ
ヤラナケレバナラヌト云フノデアリマ
ス、大學ニハ耕地整理ト云フ講座ガア
リマス、内地ニ於ケル耕地整理ナラバ
農科デ結構デアルガ、朝鮮ニ於テ、大仕

度ヲ拵ヘテヤルナラバ、山ノ荒レル
ノヲ防グコトガ出來ルト思ヒマスガ、
當局ハドウ考ヘテ居リマスカ
○林政府委員 御尤ナ御意見デアリマ
スガ、現ニ砂防工事ヲヤッテ居リマス地
域ハ保安林ニ編入シマシテ、植樹サレ
マスモノ、妨ゲラレナイヤウニ努力シ
テ居リマス、芝草ノ問題ニ付キマシテ
ハ、先程多木サンノ御尋ニ對シテ私ノ
所見ヲ申述べタ通りデアリマス

○松山委員 林財務局長ハ初陣デアリ
マスガ、中々御答辯ガ旨イノデ満足致
シマス
次ニ技術方面ノ事デアリマスガ、產
米増殖計畫ニ對シテ私共一ツノ不安ノ
念ヲ懷イテ居リマス問題ガアリマスノ
デ、此問題ヲ申上ゲテ見タイト思ヒマ
ス、ソレハ朝鮮總督府ニ於ケル產米增
殖計畫ノ過去ノ歴史ヲ顧ミマス、以
前ハ產米増殖計畫、土地改良事業ノコ
トハ土木局デヤッテ居ッタガ、今ハソレ
ヲ殖産局デヤッテ居ル、モウ一ツ大學ノ
土木科デヤッテ居ッタ事ヲ農科デヤルト
云フヤウナコトニナッテ居リマス、ソレ
ハドウ云フ譯デアルカト云フト、臺灣
デ土木科ガヤッテ失敗シタカラ、農科デ
ヤラナケレバナラヌト云フノデアリマ
ス、大學ニハ耕地整理ト云フ講座ガア
リマス、内地ニ於ケル耕地整理ナラバ
農科デ結構デアルガ、朝鮮ニ於テ、大仕

度ヲ拵ヘテヤルナラバ、山ノ荒レル
ノヲ防グコトガ出來ルト思ヒマスガ、
當局ハドウ考ヘテ居リマスカ
○林政府委員 御尤ナ御意見デアリマ
スガ、現ニ砂防工事ヲヤッテ居リマス地
域ハ保安林ニ編入シマシテ、植樹サレ
マスモノ、妨ゲラレナイヤウニ努力シ
テ居リマス、芝草ノ問題ニ付キマシテ
ハ、先程多木サンノ御尋ニ對シテ私ノ
所見ヲ申述べタ通りデアリマス

○松山委員 林財務局長ハ初陣デアリ
マスガ、中々御答辯ガ旨イノデ満足致
シマス
次ニ技術方面ノ事デアリマスガ、產
米増殖計畫ニ對シテ私共一ツノ不安ノ
念ヲ懷イテ居リマス問題ガアリマスノ
デ、此問題ヲ申上ゲテ見タイト思ヒマ
ス、ソレハ朝鮮總督府ニ於ケル產米增
殖計畫ノ過去ノ歴史ヲ顧ミマス、以
前ハ產米増殖計畫、土地改良事業ノコ
トハ土木局デヤッテ居ッタガ、今ハソレ
ヲ殖産局デヤッテ居ル、モウ一ツ大學ノ
土木科デヤッテ居ッタ事ヲ農科デヤルト
云フヤウナコトニナッテ居リマス、ソレ
ハドウ云フ譯デアルカト云フト、臺灣
デ土木科ガヤッテ失敗シタカラ、農科デ
ヤラナケレバナラヌト云フノデアリマ
ス、大學ニハ耕地整理ト云フ講座ガア
リマス、内地ニ於ケル耕地整理ナラバ
農科デ結構デアルガ、朝鮮ニ於テ、大仕

度ヲ拵ヘテヤルナラバ、山ノ荒レル
ノヲ防グコトガ出來ルト思ヒマスガ、
當局ハドウ考ヘテ居リマスカ
○林政府委員 御尤ナ御意見デアリマ
スガ、現ニ砂防工事ヲヤッテ居リマス地
域ハ保安林ニ編入シマシテ、植樹サレ
マスモノ、妨ゲラレナイヤウニ努力シ
テ居リマス、芝草ノ問題ニ付キマシテ
ハ、先程多木サンノ御尋ニ對シテ私ノ
所見ヲ申述べタ通りデアリマス

○松山委員 林財務局長ハ初陣デアリ
マスガ、中々御答辯ガ旨イノデ満足致
シマス
次ニ技術方面ノ事デアリマスガ、產
米増殖計畫ニ對シテ私共一ツノ不安ノ
念ヲ懷イテ居リマス問題ガアリマスノ
デ、此問題ヲ申上ゲテ見タイト思ヒマ
ス、ソレハ朝鮮總督府ニ於ケル產米增
殖計畫ノ過去ノ歴史ヲ顧ミマス、以
前ハ產米増殖計畫、土地改良事業ノコ
トハ土木局デヤッテ居ッタガ、今ハソレ
ヲ殖産局デヤッテ居ル、モウ一ツ大學ノ
土木科デヤッテ居ッタ事ヲ農科デヤルト
云フヤウナコトニナッテ居リマス、ソレ
ハドウ云フ譯デアルカト云フト、臺灣
デ土木科ガヤッテ失敗シタカラ、農科デ
ヤラナケレバナラヌト云フノデアリマ
ス、大學ニハ耕地整理ト云フ講座ガア
リマス、内地ニ於ケル耕地整理ナラバ
農科デ結構デアルガ、朝鮮ニ於テ、大仕

度ヲ拵ヘテヤルナラバ、山ノ荒レル
ノヲ防グコトガ出來ルト思ヒマスガ、
當局ハドウ考ヘテ居リマスカ
○林政府委員 御尤ナ御意見デアリマ
スガ、現ニ砂防工事ヲヤッテ居リマス地
域ハ保安林ニ編入シマシテ、植樹サレ
マスモノ、妨ゲラレナイヤウニ努力シ
テ居リマス、芝草ノ問題ニ付キマシテ
ハ、先程多木サンノ御尋ニ對シテ私ノ
所見ヲ申述べタ通りデアリマス

○松山委員 林財務局長ハ初陣デアリ
マスガ、中々御答辯ガ旨イノデ満足致
シマス
次ニ技術方面ノ事デアリマスガ、產
米増殖計畫ニ對シテ私共一ツノ不安ノ
念ヲ懷イテ居リマス問題ガアリマスノ
デ、此問題ヲ申上ゲテ見タイト思ヒマ
ス、ソレハ朝鮮總督府ニ於ケル產米增
殖計畫ノ過去ノ歴史ヲ顧ミマス、以
前ハ產米増殖計畫、土地改良事業ノコ
トハ土木局デヤッテ居ッタガ、今ハソレ
ヲ殖産局デヤッテ居ル、モウ一ツ大學ノ
土木科デヤッテ居ッタ事ヲ農科デヤルト
云フヤウナコトニナッテ居リマス、ソレ
ハドウ云フ譯デアルカト云フト、臺灣
デ土木科ガヤッテ失敗シタカラ、農科デ
ヤラナケレバナラヌト云フノデアリマ
ス、大學ニハ耕地整理ト云フ講座ガア
リマス、内地ニ於ケル耕地整理ナラバ
農科デ結構デアルガ、朝鮮ニ於テ、大仕

掛ナ貯水池ヲ造ルトカ、大キナ唧筒ヲ据付ケテヤルヤウナ工事ハ土木ノ仕事ト思ヒマスガ、耕地整理デハ工合ガ悪イカラ、土地改良事業ト云ッテ農科デヤル、臺灣ノ方デ土木デヤッテ成績ガ悪カラ、朝鮮デモ農科デヤルト云フノデアリマスガ、併ナガラ農科ニ於テヤッテ成績ガ好カッタト云フ反證ハ舉ッテ居ラナイ、私ハサウ云フ事ニ付テ不安ノ念ヲ持ッテ居リマシタガ、果シテ近頃大分缺陷ガ出テ來タコトヲ見ルノデアリマス、勿論私共モ農科デハ絶對ニイケナイトハ思ッテ居ラナイ、土木科ヲ出タ人ガ經驗ヲ積ンデ行ッテモ宜イシ、農科ヲ出タ人ガ經驗ヲ積ンデ行ッテモ宜イシ、ドウシテモ農科デナケレバナラナイト云フコトハイケナイ、殊ニ同ジ間違ヲ起スニ付キマシテモ、當然ヤリ得ル能力ハアルケレドモ、世人ノ不誠意ニ依ッテ起シタコトハ、人間ノ採用ノ上ニ付テハ別ニ責任ハナイガ、當然其能力ノナイ人間ヲ採用シテ、サウシテ起ッタ間違ハ、總督府ノ責任デアル、農科大學デハサウ云フ特殊ノ教育ハシテ居ラナイ、其人間ガ同ジヤウニ橋ノ設計ヌルニシテモ、ソレニハ相當深イ學理ガアリマス、唯人ノ作ッテ設計ヲ寫シテ來テヤル譯ニハ行カナイ、其理論ガ分ラナイデ、唯、人ノ作ッテ設計ヲ寫シテ來タケデハイケナイ、其處ニ色ノ問題ガ起レバ、理論ノ分ラヌ人ハ處置ヲスルコトガ出來ナイ、私共ガ非常ニ遺憾ニ思フコトハ、農科出ノ者ガヤルコトニナレバ他ニ排他的ノ傾向ガアル、寧ロ其人ガ善イ事ヲスレバケチ付ケル傾向ガアル、非常ナ排他的ノ傾向ガアルト云フコトハ、同ジ總督府ノ下ニ居ル所ノ技術官トシテ遺憾デアルト思ヒマス、國家ガ大學ニ國費ヲ使ッテ人物ヲ養成シテ居ルノデアアル、一人デ完全ニ出來ナイトスレバ協力シテ仕上ゲルヤウニ努メナケレバナラヌ、私ハ今差當リノ總督府ノ組織ガイケナイト言フノデハアリマセヌ、近頃聞ク所ニ依リマス、土木ノ經驗ノアル人ヲ遊ンデ居ルカラト云フノ採用シタト云フコトデアリマスガ、一時的ノ雇ノヤウニシテ採用シタト云フナラバイケナル設計ガ惡カッタト言ヘナイ點ガアルノデアリマス、總督府トシテハ完璧ヲ期スル爲ニソレト、専門家ニ案ヲ見テ貰ッテ案ノ完璧ヲ期シテ、ソレカラ實行ニ入りタイト云フ考ヲ持ッテ居リマス

○松山委員 今財務局長ノ御話ニナッテヤウナ御考デアルナラバ結構デアリマス、ドウカサウ云フヤウニ願ヒマス、總テサウナッテ居ルト言ハレルノハ間違ッテ居リマス、歸ッテ御調ベヲ願フコトニシマセウ、内務部ニ土木技師ガ居ルカラ殖産局ノ方ノ土地改良ノ設計ガ出來テアルダケノモノヲ其處ニ行ッテ見テ貰ッテ直スト云フ風ニハ出來テ居リマセヌ、私ノ質問ハサウ云フ風ニ出來ルヤウニシタイト云フノデアリマス、併シサウ云フ風ニハ出來テ居リマセヌ、併シ茲ニ追窮スル必要ハアリマセヌ、サウシタイト云フ御意思デアルナラバ大變結構デアリマス

ソレカラ又モウ一ツ私共ガ茲ニ申上ゲテ置キタイノハ、拓務省ガ出來テ大變此問題ヲ解決スルニ都合ガ好イ、是ハ拓務次官ニ一ツ聽イテ置キタイノデアリマスガ、ソレハ學問ノ問題デアリマス、例ヘバ朝鮮ニ於テハ駒場ノ農科大學ヲ出タ者デナケレバ驥足ヲ伸バスコトガ出來ナイ、北海道大學ヲ出テ來タ者ヤ他カラ來タ者ハ皆奇メテシマッテ、暫ク居レバ隅々ヘヤラレル、ソレデ厭ニナッテ又辭メルト云フヤウナコトニナッテ居ルガ、此頃駒場ノ農科大學ヲ出テ來タ者デナケレバ、驥足ヲ伸バスコトガ出來ナイ、是ハ又或ル意味ニ於テ考ヘレバ斯ウ云フ事ガアル、臺灣ハ新渡戸サンガ殖産局長デアラセラレタ爲ニ、北海道大學ヲ出タ人ガ臺灣ヘ行ッテ居ル、又後藤サンガ初メニ滿鐵ノ總裁ニナッテ關係モゴザイマセウ、隨テ新渡戸サンノ關係モアッテ滿洲ニ於テハヤハリ北海道大學ヲ出タ人ガ勢力ヲ得

テ居ル、隨テ朝鮮デハ此處ハ俺ノ領分
デアルト云フヤウニ非常ニ排他的ニナ
ッテ居ル、人物ガ居ッテモ用ヒラレナイ、
寧ロ吾々カラ申セバ、大學ノ様式カラ
云ヘバ、朝鮮ニハ北海道大學ノ方ガ却
テ適シテ居ル事情ガアル、所ガ朝鮮ヘ

北海道大學カラ來タ人ハドウシテモ驥
足ヲ伸バスコトガ出來ナイ、嘗テ西村
保吉氏ガ殖産局長時代ニソレヲ打破シ
ヨウトシテ失敗シタ、斯ウ云フ事ガア
ル、是ハ中々ムツカシイ問題デアアル、併
シ幸ヒ拓務省ガ出來タノデアアルカラ、
是ハ殊ニ私共ハサウ云フコトヲ言フノ
ハ、新ナ九州大學デアルトカ、或ハ朝
鮮ニモ農科大學ガ出來ル時ガ來ルカモ
知レナイガ、或ハ京都大學ニ農科ガア
ル、ソレ等ノ人ガ何處ヘ行クカト云フ
ト、今言フヤウニ滿洲ト、臺灣ハ北海道
大學デアアル、朝鮮ハ駒場ノ大學ト決マ
ッテ居ルト、今度新ニ大學ヲ出ル者ハ頭
ヲ下ゲテ何處カ居候ニ入レテ貰フト云
フヤウナコトニナッテハ困ル、何處カラ
出タ者デモ各々自分ノ行キタイト思フ
處ヘ行ッテ、北海道大學ヲ出テモ、朝鮮
ヘ行ッテ驥足ヲ伸バシテ腕ヲ揮ヒタイ
ト云フ者ハ朝鮮ニ行ケル、或ハ滿洲ヘ
デモ行ケルト云フヤウニシタイ、學閥
ノ弊ハ幸ヒ拓務省ガ出來タノデアアルカ
ラ、全體ヲ統轄シテ見テ、今申スヤウナ
學閥ノ弊ノナイヤウニスルト云フコト

ニ特ニ注意シナケレバナラス、是ハ人
物ノ能率ヲ擧グル上ニ非常ナ關係ノア
ルコトデアリマスカラ、是非是ハ努メ
テ戴キタイト思ヒマスガ、其事ニ付テ
御考ヲ伺ヒタイ

○小坂政府委員 只今松山君ノ御注意

デアリマスガ、御話ノ耕地整理ノ設計
等ニ對スル御注意モ御尤ニ思ヒマス、
ドウモサウ云フ弊ガ兎角有勝チデ非常
ニ困ルト思ッテ居リマスカラ、更ニ御注
意ニ依ッテ其點ハ一層嚴重ニ連絡ヲ保
ツテ、十分ア、云フ朝鮮ノ治水事業ノ如
キ大工事ヲヤル場合ニ於テハ、智識ノ
アル者ヲ探ルコトニシテ、十分遺憾無
イヤウニ致シタイノデアリマス、尙ホ
學閥ノコトニ付テ御話デアリマスガ、
是ハ理窟ハナイ譯デアリマスケレド
モ、如何ニモサウ云フ弊ガアルコトヲ
私共モ承知シテ居リマス、ソレカラ是
カラ採用スル方ハ成ベク統轄ヲシテ採
用シタナラバ、其弊ガ少ナクナリハセ
ヌカト考ヘテ居ルノデアリマス、例ヘ
バ朝鮮デ採用スル法學士、臺灣デ採用
スル法學士、若クハ農學士ト云フヤウ
ナモノモ、今話中デマダ實現スルマデ
ニハ行ッテ居リマセヌケレドモ、出來ル
ナラバ拓務省デ一纏メニ採ッテ配置シ
タイト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリ
マス、是ガ實行出來レバ、或ル土地ノ學
校出ノ者ノミヲ採用スルト云フコトハ

テ何千馬力ト云フ水力ガ起ル結果、遂
ニ水利ノ大ナル危險ヲ冒シテ水電ヲ許
サレタノデアリマス、二十一億八千萬
個ノ水ヲ貯メル用意ヲシテ、六百五十
萬圓カラノ金ヲ入レタニモ拘ラズ、遂
ニ十億萬圓ヨリ水ヲ貯メル權利ヲ執行
セズ、而シテ八百萬圓以上ノ借錢ヲ負
ウテ居ルニモ拘ラズ、僅ニ七年ノ後ニ
四萬五千圓ノ最高ノ補償ヲ以テソレヲ
許スコトニナッタ次第デアリマス、許ス
ト云フガ、水ハ國家ノモノデアアル、元ガ
河ナラバ國家ノモノデアアルニ違ヒナイ
ケレドモ、水利組合ニ其特權ヲ許シタ
限リハ、水利組合ガ十分ニ自由ニ使用
スル特權ヲ有シテ居ルノデアリマス、
殆ド半額ニ近イ所ノ九百萬圓以上ノ金
ヲ費シテ、而モ二十七年間ニ亙ッテ天變
地變、經濟ノ變調アルニモ拘ラズ、此負
擔ヲ負ハザルヲ得ザル所ノ重大問題デ
アル、然ルニソレガドウデアアルカト云
フト、當時渡邊忍ト云フ知事ガアリマ
シテ、新聞ニ依ルト、アリト有ユル脅迫
ヲシテ、遂ニハ組合ノ重立ッタ役員ニ對
シテ水力電氣ヲ起ス所ノ會社ノ株券五
十萬圓バカリヲ提供スルコト、シテ、
内外相連絡シテ遂ニ是ガ出來タ、而モ
其當時山梨總督ハ組合ノ意思ニ依ッテ
ヤッタノデアアルト言ハレタガ、其間ニ如
何ニ山賊ガ横行シテ居ルカト云フコト
ハ隠レモナイ事實デアルト思フノデア

少ナクナルト思フ、是ハ當局者ノ惡意
デナク知ッテ居ル範圍カラ選定スル結
果カラサウナルノデアリマセウケレド
モ、之ヲ是正スルニハドウシテモ何處
ヘ行ク者モ同ジ所デ採用シテ配ルヤウ
ニシタナラバ、此弊ガ少クナリハシナ
イカ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ、折角各植
民地ノ當路者ト交渉中デアリマスカ
ラ、左様御諒承ヲ願ヒマス

○多木委員 拓務次官モ朝鮮總督府ノ

政府委員モ見エテ居リマスカラ、朝鮮
產米ノコトニ付テ伺ヒタイ、朝鮮總督
府ノ御獎勵ニ依ッテ朝鮮ノ產米ガ盛デ
アリマスガ、是ハ私共感謝致シマス、併
ナガラ茲ニ重大ナル出來事ガアルノ
デ、私ハ本會議ニ於テ大イニ質問スル
用意ヲシテ居リマスガ、丁度オキデニ
ナッテ居ル機會デアリマスカラ、一應質
問申上ゲタイト思ヒマス、ソレハ何デ
アルカト云フト、朝鮮ノ東津江水利組
合ノコトデアリマス、是ハ總督府ノ御
獎勵ニ依ル千萬圓ノ大水利組合デアリ
マス、而シテ其中百七八十萬圓程政府
カラ補助ヲ受ケマシテ、八百萬圓程ノ
借錢ヲ負ウテ居リマス、而モ其貯水地
ハ二十一億八千萬個ノ水ヲ貯メルヤウ
ニ出來テ居リマス、而シテ其面積ハ一
萬五千町歩ノ廣キニ亙ッテ居ル次第デ
アリマスガ、幸カ不幸カ、其貯水地ノ落
差ガ四百三十尺モアル爲ニ、其處ニ於

テ居ル、隨テ朝鮮デハ此處ハ俺ノ領分
デアルト云フヤウニ非常ニ排他的ニナ
ッテ居ル、人物ガ居ッテモ用ヒラレナイ、
寧ロ吾々カラ申セバ、大學ノ様式カラ
云ヘバ、朝鮮ニハ北海道大學ノ方ガ却
テ適シテ居ル事情ガアル、所ガ朝鮮ヘ
北海道大學カラ來タ人ハドウシテモ驥
足ヲ伸バスコトガ出來ナイ、嘗テ西村
保吉氏ガ殖産局長時代ニソレヲ打破シ
ヨウトシテ失敗シタ、斯ウ云フ事ガア
ル、是ハ中々ムツカシイ問題デアアル、併
シ幸ヒ拓務省ガ出來タノデアアルカラ、
是ハ殊ニ私共ハサウ云フコトヲ言フノ
ハ、新ナ九州大學デアルトカ、或ハ朝
鮮ニモ農科大學ガ出來ル時ガ來ルカモ
知レナイガ、或ハ京都大學ニ農科ガア
ル、ソレ等ノ人ガ何處ヘ行クカト云フ
ト、今言フヤウニ滿洲ト、臺灣ハ北海道
大學デアアル、朝鮮ハ駒場ノ大學ト決マ
ッテ居ルト、今度新ニ大學ヲ出ル者ハ頭
ヲ下ゲテ何處カ居候ニ入レテ貰フト云
フヤウナコトニナッテハ困ル、何處カラ
出タ者デモ各々自分ノ行キタイト思フ
處ヘ行ッテ、北海道大學ヲ出テモ、朝鮮
ヘ行ッテ驥足ヲ伸バシテ腕ヲ揮ヒタイ
ト云フ者ハ朝鮮ニ行ケル、或ハ滿洲ヘ
デモ行ケルト云フヤウニシタイ、學閥
ノ弊ハ幸ヒ拓務省ガ出來タノデアアルカ
ラ、全體ヲ統轄シテ見テ、今申スヤウナ
學閥ノ弊ノナイヤウニスルト云フコト

ニ困ルト思ッテ居リマスカラ、更ニ御注
意ニ依ッテ其點ハ一層嚴重ニ連絡ヲ保
ツテ、十分ア、云フ朝鮮ノ治水事業ノ如
キ大工事ヲヤル場合ニ於テハ、智識ノ
アル者ヲ探ルコトニシテ、十分遺憾無
イヤウニ致シタイノデアリマス、尙ホ
學閥ノコトニ付テ御話デアリマスガ、
是ハ理窟ハナイ譯デアリマスケレド
モ、如何ニモサウ云フ弊ガアルコトヲ
私共モ承知シテ居リマス、ソレカラ是
カラ採用スル方ハ成ベク統轄ヲシテ採
用シタナラバ、其弊ガ少ナクナリハセ
ヌカト考ヘテ居ルノデアリマス、例ヘ
バ朝鮮デ採用スル法學士、臺灣デ採用
スル法學士、若クハ農學士ト云フヤウ
ナモノモ、今話中デマダ實現スルマデ
ニハ行ッテ居リマセヌケレドモ、出來ル
ナラバ拓務省デ一纏メニ採ッテ配置シ
タイト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリ
マス、是ガ實行出來レバ、或ル土地ノ學
校出ノ者ノミヲ採用スルト云フコトハ

少ナクナルト思フ、是ハ當局者ノ惡意
デナク知ッテ居ル範圍カラ選定スル結
果カラサウナルノデアリマセウケレド
モ、之ヲ是正スルニハドウシテモ何處
ヘ行ク者モ同ジ所デ採用シテ配ルヤウ
ニシタナラバ、此弊ガ少クナリハシナ
イカ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ、折角各植
民地ノ當路者ト交渉中デアリマスカ
ラ、左様御諒承ヲ願ヒマス

テ何千馬力ト云フ水力ガ起ル結果、遂
ニ水利ノ大ナル危險ヲ冒シテ水電ヲ許
サレタノデアリマス、二十一億八千萬
個ノ水ヲ貯メル用意ヲシテ、六百五十
萬圓カラノ金ヲ入レタニモ拘ラズ、遂
ニ十億萬圓ヨリ水ヲ貯メル權利ヲ執行
セズ、而シテ八百萬圓以上ノ借錢ヲ負
ウテ居ルニモ拘ラズ、僅ニ七年ノ後ニ
四萬五千圓ノ最高ノ補償ヲ以テソレヲ
許スコトニナッタ次第デアリマス、許ス
ト云フガ、水ハ國家ノモノデアアル、元ガ
河ナラバ國家ノモノデアアルニ違ヒナイ
ケレドモ、水利組合ニ其特權ヲ許シタ
限リハ、水利組合ガ十分ニ自由ニ使用
スル特權ヲ有シテ居ルノデアリマス、
殆ド半額ニ近イ所ノ九百萬圓以上ノ金
ヲ費シテ、而モ二十七年間ニ亙ッテ天變
地變、經濟ノ變調アルニモ拘ラズ、此負
擔ヲ負ハザルヲ得ザル所ノ重大問題デ
アル、然ルニソレガドウデアアルカト云
フト、當時渡邊忍ト云フ知事ガアリマ
シテ、新聞ニ依ルト、アリト有ユル脅迫
ヲシテ、遂ニハ組合ノ重立ッタ役員ニ對
シテ水力電氣ヲ起ス所ノ會社ノ株券五
十萬圓バカリヲ提供スルコト、シテ、
内外相連絡シテ遂ニ是ガ出來タ、而モ
其當時山梨總督ハ組合ノ意思ニ依ッテ
ヤッタノデアアルト言ハレタガ、其間ニ如
何ニ山賊ガ横行シテ居ルカト云フコト
ハ隠レモナイ事實デアルト思フノデア

リマス、而モ一方ニハ借錢ヲ負ウテ、二ノ利子デアアルカラ七萬圓ノ利益ヲ取
十一億八千萬圓ノ水ヲ貯メテ、而シテ
其水ヲ灌漑期ノ必要ナル時期ト雖モ十
億萬個使フコトガ出來ナイ、而モソレ
ガ危険ヲ感ジテモ、三日以前ニ知事ノ
認可ヲ受ケナケレバ閉鎖スルコトガ出
來スト云フ譯デアリマス、斯ノ如キハ
實ニ矛盾モ甚シイモノデアアル、御承知
ノ如ク朝鮮デハ來年使フ水ヲ今年貯メ
ネバナラヌノデアリマス、而シテ水力
電氣會社ニ於テハ元日カラ大晦日マデ
水ヲ落サスト電燈モ動力モ動クコトガ
出來ヌ、是ハ正反對ノ行動デアリマス、
而モ利子ト申シテモ年七朱ニナッテ
居リマスガ、其七朱ノ中五朱一厘ノ低
利ノ借錢ヲ負ウス居リマス、其低利ノ
借錢ヲ負ウテ居ル、ソレヲ平均シテ
見マスト銀行ニ拂フ分ノ金ハ九朱以上
デアリマス、低利ノ資金ト唱ヘテ政府
ガ產米増殖獎勵ノ爲ニスル金ハ水利事
業及ビ地主小作人ノ利益ニナラズシテ
全ク銀行ノ腹ヲ肥スニ過ギヌ、此利子
ガ安イニ拘ラズ銀行ノ貸シタモノハ九
朱以上ニナルヤウナ現狀デアリマス、
而シテ其二十一億八千萬圓ノ水ヲ溜メ
ル用意ト準備ノ爲ニ大キナ利子ヲ拂ヒ
ツ、アルニ拘ラズ、十億萬圓ノ水ノ爲
ニ年七朱ノ借錢ヲ負ウテヤッテ居ルノ
デアリマスカラ或人ガ之ヲ百萬圓デモ
買ウテヤル、百萬圓デ買ヘバ年ニ七朱

ノ利子デアアルカラ七萬圓ノ利益ヲ取
ル、サウシテ八百萬圓ノ借錢ガ是デ百萬
圓減ル譯デナイカト云フニ拘ラズ、言
ヲ左右ニ託シテ、遂ニ公權ヲ濫用シテ
公衆ノ生活ニ脅威ヲ與ヘテ居ル、水利
ノ目的ニ妨害ナル所ノ水力ヲ、今ヤ横
暴ヲ極メテ其工事ハ著々進行シツ、ア
ル次第デアリマス、而モ當時山梨總督
ニモ直接ニ私モ會ヒマシテ、而モ一萬
五千町歩ノ土地カラ一段歩カラ四石
獲ルトシテモ一箇年六十萬石、六石獲
ルトシマスレバ九十萬石、斯ノ如キ大
生産力ヲ有スルニ拘ラズ、此會社ノ爲
ニ其利益ヲ掠奪サレ、サウシテ五萬七
萬ノ國民ノ生活ニ脅威ヲ加ヘルガ如キ
ハドウデアアル、殊ニ一昨々年ノ如キハ
實ニ早魃デゴザイマシテ、容易ナラヌ
耕作ニ影響ヲ及シテ居リマス、朝鮮ノ
產米ノ獎勵ハ宜イケレドモ其落差ガ水
力ヲ起ス原因トナッタガ爲ニ斯ル狀態
ニナッテ居ル、之ヲ總督ハ如何ニ御覽デ
アルカ私ハ再三總督ニモ陳情モ致シ又
請願書モ出シテ、斯ウ云フ無茶苦茶ナ
水利ノ妨害トナリ、人民ノ利益ヲ障碍
スルガ如キモノハ撤回スルヤウニ御考
慮ヲ願ヒタイ、政府ノ石炭デアルトカ、
政府ノ金ヲ以テ營利會社其他ニ錢ヲヤ
ッタコトガアルケレドモ、哀ムベキ負擔
カノナイ小サイ地主ニ至ル迄涙ヲ以テ
大ナル借錢ヲ負ウテ國家百年ノ計ノ爲

ニ企業シテ居ルモノニ損害ヲ與ヘ、之
ヲ犧牲ニスルトハ何事カ、財産生命ノ
保護ハ何處ニアルカ、全ク山梨總督及
ビ渡邊忍知事ノ權暴ト公權濫用ノ結果
茲ニ至ッテ居ル次第デゴザイマス、總督
ハ此水利事業ヲ以テ——此水力電氣ノ
行動ヲ如何ニ御覽ニナッテ居リマスカ、
川ノ水ハ國家ノモノト唱ヘテ掠奪サ
レ、曩ニハ水ヲ溜メル所ノ特權ヲ國家
ガ與ヘ、又其水ヲ使用スベキ特權ヲ水
力電氣ニ付與シテ居ル、一ツ水ヲ二ツ
ノ權利ニ付與シテ居ル、實ニ恐ルベキ
惡政策ト言ハズシテ何デアラウカ、之
ニ對シテ總督及ビ拓務省ニ於テハ如何
ニ御考ヘデアリマセウカ、大ニ御意見
ヲ伺ヒタイノデアリマス

○小坂政府委員 只今ノ多木サンノ御
尋ノ朝鮮水利組合ト發電會社ノ關係ハ
ドウモ私今日政府委員モ承知シテ居リ
マスノデ取調ベテ申上ゲマス

○松山委員 ヤハリ人事問題ノ續デア
リマスガ、是ハ非常ニムツカシイ問題
デアリマスカラ、是ハ一ツ能ク聽イテ
置イテ戴キタイ、成ベク朝鮮人ヲ使ヘ
ト云フ事デアリマス、ドウモ今迄ノ總
督府ノ役人ハ腰掛ノ人多イ、殊ニ一
時——此頃ハ大分其傾向モ少クナッタ
ヤウデアリマスガ、洋行スル爲ニ朝鮮
ニヤッテ來ル、朝鮮總督府ハ比較的ニ洋
行ヲサセル、洋行ヲシテシマッタ直グ

内地ニ歸ッテシマフ、斯ウ云フ役人ガ多
カッタ爲ニ、是ハ朝鮮ニ居ル人モ非常ニ
憤慨シテ居ル、即チ朝鮮人モ非常ニ其
事ハ憤慨シテ居ル程デアリマス、朝鮮
ニ居ル日本人モ非常ニ憤慨シテ居リマ
ス、私ガ朝鮮人ト謂フノハ廣イ意味デ
ス、朝鮮ニ居ル内地人モ含メテノコト
デス、寧ロ朝鮮ニ腰ヲ落著ケタ人、今ノ
參事官ヲシテ居ラレマスガ小島、アノ
人ナンカ京城中學ヲ出テソレカラ大學
ヲ出テ來テ朝鮮ニ居ル、斯ウ云フ人ハ
甚ダ宜シイト思フ、總督政治ノ經過カ
ラ申シマシテ内地カラ總テ役人ガ行ッ
テ朝鮮ノ事ヲヤル、是ハ已ムヲ得ナイ
事デアアル、ソレハ宜カッタノデアリマス
ケレドモ、段々朝鮮ノ總督政治ガ進ン
デ來ルニ從ッテ、モウ少シ近頃ノ言葉デ
言ヘバ朝鮮人ノ朝鮮、朝鮮自治ト云フ
コトニ段々ニナッテ行クモノト思フノ
デアリマス、朝鮮デ教育ヲ受ケ、朝
鮮人ニシテ相當ナル能力ノアル者ガ
出來テ來タナラバ、段々之ヲ採用シ
テ、サウシテ役人ニスル、假令役人ヲ
辭メテモ其人ガ朝鮮ニ居テ、何カ朝
鮮ノ事ニ付テ、其知識經驗ニ依ッテ貢
獻スル、此朝鮮ノ總督府ノ役人ヲ辭メ
テ内地ニ歸ッテ來テ東京邊リニ住ンデ
居ル、サウ云フ人ノミニ朝鮮ノ政治ヲ
任シテ置クコトハ出來ナイ、成ベク朝
鮮人、或ハ朝鮮ニ住ンデ居ル内地人、或

ハ此方カラ行ッタ人デモ朝鮮ニ興味ヲ持ッテ、特ニ朝鮮ニ興味ヲ持ッテ、朝鮮ニ尻ヲ落著ケテ居ルト云フ人ヲ役人ニスルト云フコトハ非常ニ必要デアル、ソレデ一昨日モ申シマシタ通りニ、朝鮮人ハ役人ニナリタイト云フ傾向ガ非常ニ強イデスカラ、之ヲ利用スルコトガ私ハ結構ナ事ト思フ、直グ辭メテ内地ニ歸ッテシマフト云フヤウナ、歸リヲ急イデ居ルヤウナ人ヨリ、元來朝鮮人ニシテ長ク其處ニ住ンデ、非常ニ役人ニナリタイト云フ——又或ル時期ガ來レバ役人ニナリタイト云フヤウナコトニナルト思ヒマスケレドモ、今日ハ朝鮮人ハ非常ニ役人ニナリタガッテ居ル時デアル、斯ウ云ウ傾向ヲ利用スルト云フコトモ必要デナイカト思フノデアリマス、勿論是ハ餘程注意シテヤラナケレバ朝鮮人ニハ餘程弊害ガアリマス、是ハ能ク承知シテ居リマスガ大體ノ方針トシテハサウ云フヤウニヤッテ行カナケレバナラス

茲ニ特ニ誤解ヲ受ケテハナリマセヌカラ私ハ能ク申上ゲテ置カナケレバナラスト思ヒマスノハ、先日私ハ朝鮮内地延長主義ト云フコトヲ言ッタ、私ハヤハリソレデ行カナケレバナラスト思フ、此内地延長主義ト云フコトモ、是ハ朝鮮統治ノコトニ付キマシテハ、黨派ヲ超越シテ、或ル意味ニ於テ其根本方針ヲ進メテ行カナケレバナラスト思ヒマス、此内地延長主義ト云フコトヲ初メテ言ッタノハ原總理大臣ノ時デス、是ハ政友會ノ總裁ノ原サンガ言ッタカラト云ッタヤウナ風ニ之ヲ解釋セラレテハイケナイカラ、私ハ此事ニ付テ少シ申上ゲテ見タイト思フ、是ハ私共ハドウシテモ朝鮮ハ内地延長主義デ行カナケレバナラスト思フ、嘗テ副島伯ガ朝鮮京城日報デ朝鮮ノ自治ヲ大分論ゼラレタコトガアル、其時ニ私ハ反對ノ意見ヲ述ベテ置イタノデアリマスガ、兎ニ角朝鮮人ト云フモノハ特殊ノ一ツノ今迄ノ外交上ノ慣習ヲ持ッテ居ル、之ヲ歴史的ニ見マスルナラバ、非常ニ長イ歴史ノアルコトデアリマシテ、是ハ拓務次官ナドモ能ク御承知デアリマセウガ、昔新羅ニ金春秋ト云フ英雄ガ居ッタ、其人ハ自分ノ娘婿ガ百濟ノ將軍ノ爲ニ欺キ殺サレタ、之ヲ復讐シヨウト云フノガ大運動ノ動機デゴザイマシテ、其人ハ高麗ニ使ニ行ッテ、ソレカラ又日本ニ使ニ來タ、日本ト外交上ノコトヲ取結ブ爲ニ日本へ來タ、所ガ日本ハ丁度中大兄皇子、藤原鎌足ナドノ大化ノ改新ノ時デ、内政ニ力ヲ入レテ外交ニ力ヲ入レナカッタ、ソコデ日本頼ムニ足ラズト見タカラ、又歸ッテ唐ニ使ニ行ッテ、唐ノ太宗李世民ガ居ッタ時デアルガ、攻守同盟ヲ結ンデ唐ノ軍ヲ招イテ、唐ト新羅ノ聯合軍デ百濟ヲ亡シタ、ソレカラ日本モ放ッテ置ケナイノデ、齊明天皇ガ九州マデ御親征ニナッタノデアリマスガ、天皇ノ御出デニナル前ニ白馬江ノ戰ニ於テ日本人ガ一萬何千人モ殺サレタ、ソレデ、齊明天皇ハ九州マデ御親征ニナッテ御親征中ニ御薨レニナッタ、ソレデ日本ハ放棄スルコトニナッタノデ、日本ノ勢力ハ朝鮮半島カラ驅逐サレテ……

○西村委員長 松山委員ニ申上ゲマスガ、少シ御注意ヲ願ヒマス

○松山委員 根本問題デ大事ナコトデアリマスカラ申上ゲテ置キマス、ソレデチリ——唐ノ勢力ヲ驅逐シテ新羅ガ半島ヲ統一シタ、ソレデ夷ヲ以テ夷ヲ制スルト云フコトニ最モ巧妙ニ成功シタ、是デ朝鮮人ハ外交上ニ夷ヲ以テ夷ヲ制スルト云フ習慣ガアル、近頃デ言フナラバ、日本ノ勢力ガ半島ニアルノヲ支那ノ勢力ヲ以テ驅逐シヨウトシタ爲ニ日清戰爭ガ起リ、露西亞ノ勢力ヲ日本ノ勢力ヲ以テ驅逐シヨウトシタノデ日露戰爭ガ起ッタ、最近大正八年ニ米國ハ捨テ置ケナイカラ力ヲ併合シタ、私共ハ此朝鮮自治ト云フコトヲ許スナラバ、再ビ此覆轍ヲ繰返スコトニナルト思フ、ドウシテモ朝鮮人ニ自治ヲ許シテハナラナイ、ソレデ内地ノ延長主義デ

ナケレバナラス、斯ウ云フヤウナ譯デ、ソレデ一方ニ於テハ朝鮮人デ朝鮮人ヲ治メ、日本人ノ朝鮮ニ行ッテ居ル人デ成ベク治メルト云フ方針デ、其意味ニ於ケル朝鮮人ノ朝鮮、朝鮮自治ト云フコトニ進ムベキモノダト思ッテ居ルノデアリマス、此處ニ誤解ヲ戴イタライカヌノデアリマスガ、此意味ニ於テ私共ハ成ベクモウ少シ腰ノ坐ッタ役人ヲ多ク朝鮮ニ置クト云フコトニ致シテ戴キタイト思フノデアリマスガ、之ニ付テ當局ノ御意見ヲ承リタイト思ヒマス

○小坂政府委員 成ベク朝鮮人ノ有能者ガアッタヲ採用シテ、相當ノ高官ニナルヤウニシタラ宜カラウ、殊ニ朝鮮人ハ役人ヲ非常ニ希望シテ居ルノデアアルカラ、朝鮮人ノ不平ヲ抑ヘル意味カラシテモ、適當デアラウト云フ御意味ノヤウデアリマスガ、誠ニ御尤ノ事デ、出來得ルダケ有能者ヲ採用致シタイト云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマスガ、又種々ナル事情モアルコトデアリマスカラ、サウ一概ニハ參ラヌカモ知レマセヌ、漸次ニ其方針ヲ執ル積リデアリマス、ソレカラ朝鮮統治ノ方針ニ付テノ御話デアリマスガ、内地延長主義ト云フコトデアリマスガ、餘リ極端ニ解サレルト、何デモ教育方面デモ、產業方面デモ、内地其モノヲ移スヤウナ傾向ガ、ドチラカト云フト今マデハ多過ギタヤウニ

私ハ思ッテ居ルノデアリマス、朝鮮ハ朝

鮮ノ特殊ナ事情、歴史、習慣、風俗ガア
リマスカラ、是ハ出來ルダケ尊重シテ、
之ニ觸レナイヤウニシテ、而モ此日本

國民ト同ジ精神ヲ持ツヤウニシテ戴キ
タイ、是ガ今吾々ノ考ヘテ居ル主ナル
方針デアアルノデアリマスカラ、御承知

ヲ願ヒタイト思ヒマス

○松山委員

ソレデハ話ヲ次ニ進メマ
シテ取引所ノ問題ニ付テ御尋致シタイ
ト思フ、先日モ東郷君ガ米ノ問題ヲ解

決スルニハ取引所ノ方法ニ改革ヲ加ヘ
ル必要ガナイカト云フ、内地ニ於テモ
サウ云フ話ガアッタノデアリマス、朝鮮

ニ於テ仁川ノ米ノ取引所、京城ノ取引
所ヲ合併スルト云フコトガ、總會ニ於
テ既ニ各、決議セラレテ、總督府ニソ

レヲ出願シテ居ル筈デアリマス、ソレ
ニ對シテ總督府デハドウ云フ御考ヲ持
ッテ居ラレルカ、ソレハ近イ中ニ許可ス

ルコトニナッテ居ルノデゴザイマスカ、
其事ヲ御尋致シタイノデアリマス、サ
ウシテ實際米ノ集散ニ關係ノナイ京城

ニ斯ウ云フ有力ナル取引所ヲ拵ヘルコ
トガ必要デアルカ、仁川トカ、群山ト
カ、釜山トカ、大邱トカ云々ヤウナ米

ノ集散地ニ、現在モ取引所トハ云ハレ
マセヌガ、市場取締令ニ依ッテヤル現物
賣買機關ガアル筈デアリマスガ、サウ
云フモノトノ關係ヲドウ見テ居ルカ、

朝鮮ノ取引關係ヲヨクヤルガ爲ニ中央

ノ京城ニ之ヲ設定セシメル必要ガアル
ト認メテ居ラレルノデアリマスカ、其
關係ヲ一ツ承リタイト思ヒマス

○小坂政府委員

朝鮮ニ取引所令ヲ施
行シヨウト云フ考デ、總督府ノ立案ヲ
拓務省ガ認メテ今法制局デ審議中デア

リマシテ、内容ヲ申上グルコトハマダ
未定ノ案デアリマスカラ遠慮シタイノ
デアリマスガ、併シ御話ノ群山、木浦、

或ハ仁川——仁川ハ現在アリマスガ、
サウ云フヤウナ大キナ米ノ集散地ニ相
當ナ取引所ガアル方ガ宜イト云フ考ヲ

持ッテ居リマス、ソレカラ仁川ノ米ノ取
引所ト京城ノ株ノ取引所ヲ合併ガ總會
デ決議サレテアルガ、之ヲドウ處理ス

ル積リカト、斯ウ云フコトデアリマス
ガ、是ハ取引所ノ根本方針ニ觸レル場
合デアルト困難ニ考ヘルノデアリマ

ス、何レ此事ハ目下種々計畫シ議定ス
ル積リデ審議中デアリマスガ、何レニ
シテモ假ニ京城ハ金融ノ中心點デア

カラ、其處ニ必要ガアルト致シマシテ
モ、現在仁川ニアル取引所ヲ其處ヘ移
スト云フヤウナコトハ許スベカラザ

ル事デアルト私共ハ考ヘテ居リマス、是
等ニ付テハ京城ノハ別問題トシテ考フ
ベキモノデアッテ、假ニ取引所ガ合併シ

タ場合ガアッテモ、仁川取引所ヲ廢スル
ト云フコトハ、仁川繁榮ノ中心デア

モノデスカラ、是ハ少シ出來ナイモノ

デハナイカト斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リ
マス

○松山委員

今度若シ許サレルコトニ
ナルト假定致シマシテ、隨分新シイ取
引所ニ付テハ其陰ニ廻ッテ株ヲ買占メ

テ、株ノ値段ノ吊上ヲ圖ッテ居ルヤウナ
策動ヲシテ居ル者モアルヤウニ聞イテ
居ルノデアリマス、東郷君ガ此間御話

ニナッダ取引所ノ改革ト云フコトニ付
キマシテ、取引ニ別ニ何モ關係ノナイ
人ガ其株ヲ持ッテ、サウシテソレニ依

ッテ株ノ値ヲ上ゲルトカ下ゲルト云フコ
トニ付テ、色々策動スルヤウナ事ハ如
何ナモノデアラウカ、併シ又一方カラ

云ヘバサウ云フヤウナ金ヲ澤山取扱フ
ヤウナ場所デ資本ヲ造ルガ爲ニハソレ
ヲ改メル必要ガアルト斯ウ云フヤウニ

御認ニナッテ居ルノデアリマスガ、其新
ニ許サレル所ノ、モウ一ツ根本的ニ言
ヘバ朝鮮總督府ガ御定メニナル取引所

令ナルモノハ、サウ云フ株主組織ニ依
ルモノデアリマスガ、會員組織デヤラ
セル方針デアルカ、今問題ニナッテ居

ル京城ノ取引所ノ問題ハ株式組織デ御許
シニナル積リデアルカ、會員組織デ許
ス積リデアルカ、其點ニ付テ承リタイ
ト思ヒマス

○小坂政府委員

只今御尋ノ事ハ目下
法制局デ審議中デアリマスカラ、責任

ヲ以テ御答辯ハ致シ兼ネマスガ、大體

方針トシテハ會員組織デヤルコトガ適
當ダト考ヘテ居ルノデアリマス、新設
ノモノハ悉ク會員組織デヤルベキモノ

ナリト考ヘテ居ルノデアリマス、ソレ
ヲ非難スルモノハ擔保力ガ會員組織デ
ハ不足デアルカラ、他ノ大キナ資本ヲ

以テ來テ取引所ノ擔保ニ充テル爲ニ株
式組織ガ良イト云フ議論モアリマス
ケレドモ、ソレハ一時ノ現象デアリマシ

テ、相當ノ年所ヲ經レバ取引ニ對スル
積立ガ出來テ、立派ナ株式會社ト同ジ
ヤウニ積立金ガ造ラレテ、其積立金ヲ

擔保ニ充テルコトガ出來ルノデアリマ
スカラ、ヤハリ取引者本位ノ會員組織
ガ適當デアアル、原則トシテ斯ウ云フ風

○松山委員

此事ニ付キマシテモ色々
御尋シタイ事ガ澤山アルノデアリマス
ケレドモ、今日御決マリニナラヌコト

ヲ餘リ突込シテ聽イテモ御困リデセウ
シ、又十分御答モ出來惡イコト、思ヒ
マスカラ、此點ハ是デ止メテ置キタイ

ト思ヒマス
次ニハ忠清南道々廳移轉問題ニ付テ
御尋致シタイノデアリマス、今ハ

貴族院デ大分論議ニナッテ居リマス
ガ……
「問題外ダ」ト呼フ者アリ」
○西村委員長 ドウデス松山君、此法

案ト直接關係ノ無イ事ハ御控ヘ下サイマセヌカ

○多木委員 輸入シタ數量ハ幾ラデスカ

ウカ、ソレト竝ニ朝鮮カラ内地ニ移入シテ來ル米ノ豫定表、産米計畫ニ伴フ年別……

ハ作ッテ居ラナカタヤウニ思ヒマス、併シ是ハ御説ノ通り作レバ其數字ガ出テ來マスカラ、作リマシテモ宜シウゴザイマス

○松山委員 私ハ豫算委員ニモナッテ居リマセヌノデスカラ、斯フ云フ機會ニ於テ斯ウ云フ特殊ノ質問ヲサシテ戴キタイト思フノデアリマス、非常ニ目下取急グ事情ノアル問題デアリマスカラ御許ヲ願ヒタイト思ヒマス

○殖田政府委員 昨年ノ十一月、十二月、ソレカラ本年ノ最近迄ニ於キマシテ輸入サレマシタ額ハ十六萬千石バカリデゴザイマシテ、前年ノ同期ニ比較スレバ十五萬七千石バカリ減ッテ居リマス

○林政府委員 只今御話ノ點ハ、完成シマシタ時ノ計畫ダケデアリマシテ、年別ノ計畫ハ別ニ作ッテ居ラナイヤウニ考ヘテ居リマス

○東郷委員 私ハソレガアルベキモノハ中々行キ惜イモノトハ思ヒマセマス、併シソレガナクテ唯現在五百萬石移入ノ能力ガアル、ソレデ此事業ガ完成シタ場合ニハ新シク出來ルモノヲ加ヘテ倍ノ一千萬石、斯ウ云フコトハ朝鮮ノ方トシテハ、結論ダケハサウ御考ヘニナッテ宜イデスケレドモ、内地トシテ朝鮮米ヲ仰グ立場カラ云ヘバ、所謂年々ノ移入能力ノ増加ト云フコトガ、内地ノ米ニ直接色々ナ關係ガアルモノデアリマスカラ、其表ガアリサウナモノダト思ヒマス、今カラ作ッテ戴イテモ何デスガ、現在ヲ基礎トシテ完成迄ノ表ガ出來マセウカ

○西村委員長 松山委員ニ申上ゲマス、甚ダ失禮デスガ、ソレ等ノ問題ハ適當ノ方法ヲ御執リニナレバ幾ラデモアナタノ御意見ヲ御發表ニナル機會ガアルノデスカラ、成ベク他ノ適當ナ機會ヲ御捉ヘニナルコトヲ御願致シマス

○松山委員 ソレデハ他ノ問題ニ移リマス、鮮内ノ米ノ消費ニ付テハドウ云フヤウニ總督府ハ見テ居リマスカ、又粟ヲ滿洲カラ輸入スル値段ハドウ云フ風ニ見テ居ラレマスカ、其事ヲ一寸承リタイ

○東郷委員 ソレデハ甚ダ恐縮デスガ……先日小坂政府委員カラモ御説明ガ對シテ、豫定通り進行シテ居ルト云フ御話ガアリマシタ、私ハ斯ウ云フ計畫ハ中々豫定通り行カナイモノダト思フガ、豫定通り行ッテ居ルナラ洵ニ結構デ

○松山委員 是ハ今内地ノ農業者ガ非常ニ神經過敏ニ考ヘテ居ル問題デアリマスガ、「アメリカン・コーン・ブロードク」會社ガ平壤ニ澱粉製造ノ會社ヲ拵ヘル、斯ウ云フコトニ付テ内地ノ澱粉製造業者ハ神經過敏ニナッテ心配シテ居リマスカ、是ハドウ云フコトニナッテ居リマスカ

○林政府委員 目下用地ノ買収ヲ終リマシテ、工事ニ掛ッテ居ルコト、考ヘテ居リマス

○松山委員 色々細カイ問題ニ付テ質問シタイ事ガアリマスカ、他ニ質問者ガアリマスカラ、私ハ是デ止メマス

○東郷委員 ソレデハ甚ダ恐縮デスガ……先日小坂政府委員カラモ御説明ガ對シテ、豫定通り進行シテ居ルト云フ御話ガアリマシタ、私ハ斯ウ云フ計畫ハ中々豫定通り行カナイモノダト思フガ、豫定通り行ッテ居ルナラ洵ニ結構デ

○殖田政府委員 昭和六年中ニ於キマスル朝鮮ニ於ケル米ノ消費ハ此間モ申上ゲマシタ通りニ大體千百三十九萬三千石ヲ消費スル見込ヲ立テ、居リマス、ソレカラ粟ノ値段デゴザイマスガ、此間差上ゲマシタ表デモ分ルト思ヒマスガ、昨年ノ十二月平壤ニ於キマスル朝鮮産ノ粟ノ値段ハ十一圓五十錢デアリマス、ソレカラ滿洲産ノハ九圓二十

○東郷委員 色々細カイ問題ニ付テ質問シタイ事ガアリマスカ、他ニ質問者ガアリマスカラ、私ハ是デ止メマス

○松山委員 色々細カイ問題ニ付テ質問シタイ事ガアリマスカ、他ニ質問者ガアリマスカラ、私ハ是デ止メマス

○東郷委員 ソレデハ甚ダ恐縮デスガ……先日小坂政府委員カラモ御説明ガ對シテ、豫定通り進行シテ居ルト云フ御話ガアリマシタ、私ハ斯ウ云フ計畫ハ中々豫定通り行カナイモノダト思フガ、豫定通り行ッテ居ルナラ洵ニ結構デ

三錢……

○松山委員 是ハ今内地ノ農業者ガ非常ニ神經過敏ニ考ヘテ居ル問題デアリマスガ、「アメリカン・コーン・ブロードク」會社ガ平壤ニ澱粉製造ノ會社ヲ拵ヘル、斯ウ云フコトニ付テ内地ノ澱粉製造業者ハ神經過敏ニナッテ心配シテ居リマスカ、是ハドウ云フコトニナッテ居リマスカ

○林政府委員 目下用地ノ買収ヲ終リマシテ、工事ニ掛ッテ居ルコト、考ヘテ居リマス

○東郷委員 ソレデハ甚ダ恐縮デスガ……先日小坂政府委員カラモ御説明ガ對シテ、豫定通り進行シテ居ルト云フ御話ガアリマシタ、私ハ斯ウ云フ計畫ハ中々豫定通り行カナイモノダト思フガ、豫定通り行ッテ居ルナラ洵ニ結構デ

スガ、ソレ等ノ點モ知リタイノデス、又今後此計畫ガ完成スルマデノ年々ノ内地ニ對スル移入米ノ増加シテ行ク有様ヲ御伺シナイト、吾々ガ此重大問題ヲ考ヘル上ニ物足ラヌヤウニ思ヒマスカラ、是非至急ニ作ッテ戴キタイト思ヒマス

○小坂政府委員 只今東郷サンノ御尋ニハ斯ウ云フヤウニ御答シタト思ッテ居リマス、著手ハ豫定通り行ッテ完成ハ豫定ニ少シ及バナイト、斯様ニ申上ゲタヤウニ記憶シテ居リマス——尙ホ今ノ表ハ計算スルニ一寸時間ガ掛ルノデスガ、本會議ノ討論マデニ間ニ合フ程度デ宜シウゴザイマス

○東郷委員 成タケ早ク役ニ立ッ表ヲ作ッテ戴キタイト思ヒマス

○西村委員長 ソレデハ諸君ニ一寸申上ゲマス、只今農林大臣ハ貴族院ノ方ニ居ラレマシテ、出席不可能デアリマス、ソレニ十二時マデ極ク僅カナ時間シカアリマセヌカラ、寧ロ此際休憩シマシテ、午後一時カラ開キタイト思ヒマスガ、ソレデ御異議アリマセヌカ

○清家委員 今日ハ減稅案ガ本會議ニ上程サレルノデアリマシテ、成ベク向フニ出席シタイト思ヒマスカラ、本會議ノ模様ニ依ッテ時間ヲ限定シテ貰ヒタイ

○東委員 今日ハ減稅案ノ上程デ、總

テノ法案ハ大抵午前中ニ片ヅケル、減稅案ハ今日一日デ済ムカ、明日ニ繼續スルカ分ラナイ、サウ云フ時ニ無理ニ此委員會ヲ開イテ、明日ノ本會議ニ上程ナドハ到底出來ナイ、吾々ノ方トシテモ政務調査會、代議士會ニ掛ケナケレバナラナイシ、最終ノ討論ノ機會ヲモ與ヘテ貰ハナケレバナラヌ、ソレヲ今日ヤラウトスルノハ無理ダ、今日ハマア此程度ニ止メテ、明日午前十時カラ開イテ明日ハ如何ナル事ガアッテモ終了シ、各黨ノ黨議ヲキメル、斯ウスルコトガ最モ妥當ダト思フ、吾々ハ一日ヤ二日殊更引延バシテ、政府ヤ與黨ノ立場ヲ困ラセヨウトスルノデハ毛頭ナイ、又此委員會ハ委員長ノ雅量ニ依ッテ極メテ今日マデ穩健ニ、激論モナク、感情ノ衝突モナク進ンデ來タノデアルカラ、モウ一日ト云フ場合ニ臨ンデ餘リ

○西村委員 東君ニ申シマスガ、實ハ私カラ是非今日之ヲ済マシテ戴キタイト云フコトハ申シマセヌケレドモ、先般來度々理事諸君ノ御協議ヲ願ヒマシテ、本日ハ必ズ終了スル、斯ウ云フ御約束ニ實ハナッテ居ッタノデス、ソレデ願クハ其通りニ本日ヲ以テ終ルヤウニ御願シタイト斯ウ考ヘマス

○清家委員 多クノ法律案ガアリナガラ悉ク上程セラレズニ特ニ減稅案ノミニ限定スルト云フヤウナ本會議デアリマスカラ、吾々ハ皆出席スルノガ宜カラウト思ヒマス、御存ジノ通りニ此委員會ハ眞面目ニ講究致シテ參リマシテ、私共モ此委員會ノ狀態ヲ非常ニ満足ニ思ッテ居ル次第デアリマス、デアリマスカラ此處マデ平穩ニ參リマシタノデ、モウ一步ノコトデアリマスカラ、終リヲ完ウスルヤウナ意味ニ於テ、委員長ニ於テモ御考ヘヲ願ヒタイト思ヒマス、成ベク私共ノ希望ヲ容レテ戴キタイト思ヒマス

○西村委員長 御尤デアリマス、ソレデヤ斯ウ云フ風ニ御願シタイト思ヒマス、兎ニ角一時マデ休憩スルコトニ致シテ置キマシテ、其間ニ一ツ理事諸君ト御協議ヲ願フ、斯ウ云フコトニ願ヒタイ

○胎中委員 委員長カラノ御言葉モアリマシタカラ此場合一寸一言申上ゲテ置キタイ、實ハ一昨日中ニ済マスコトニ致シタイト努力致シテ居タノデアリマスガ、吾々バカリノ思フヤウニモ行カナイ、サウ云フ積リデ進ンデ見テモ當局ノ方テ御都合ガ付カナカッタリシテ延ビテ來タノデアリマスガ、今日ハドウカシテ済マサウト最善ノ努力ヲシタノデアリマスガ、今日ドウシテモ打切ルト云フ御約束シタト云フコト

ハ、是ハ委員長ノ御考違アルカモ知レヌ、事實ニ於テサウ云フ事ハ出來ルモノデナイ、唯私共ハ全ク誠意ヲ以テ一昨日済マシタイ、斯ウ云フコトデ進ンデ來タノデアリマスガ、幾多ノ事情ガアリマシテ、ツヒ斯ウ云フヤウニ延ビテ來タノデアリマス、今委員長ガ言ハレタヤウニ、兎ニ角休憩シテ、其間ニ理事會ヲ開イテ定メルト云フコトニ異議ハアリマセヌケレドモ、御諒承ヲ願ッテ置カナケレバ、私共ガサウ云フ事ヲ約束シタコトニナル、勿論其積リデヤッテ來タノデアアルケレドモ、併ナガラ私共ノ同志同僚竝ニ黨ノ幹部、政務調査會ノ打合せハシテナイノデアアルカラ、私共ガ何デモ斯デモ獨斷デ出來ルノデナイト云フ事ダケハ御諒承ヲ願ッテ置カナイト、甚ダ私共ノ立場ガ困リマスカラ、是ダケハハッキリ致シテ置キマス

○西村委員長 一寸其處ニ思違ヒガアッタノデナイカト思ヒマス、兎ニ角一時マデ休憩シマシテ、其間ニ理事諸君ニ於テ御協議ヲ願ヒタイ

○東委員 今日ハ本會議デ減稅案ガアルノデアリマスカラ、農林大臣モ減稅案ニハ非常ニ關係ガアルノデ出席シナクテハナラヌ、耕地ノ問題、開墾地ノ租稅ノ問題等ニ付テ屢々質問應答ガアッタノデ、國務大臣トシテ本日此委員會ニ出テ本會議ニ出席シナイト云フコトハ

切ルト云フ御約束シタト云フコト

甚だ當ヲ得ナイ事デアリマスカラシテ、是ハ若シ開クトシテモ中々開ケナイト云フ事實ガ起ツテ來ヤシナイカト思ヒマス、委員長ハ豫メ農林大臣ニモ其點ヲ御相談ヲ願ツテ置クコトガ必要デアルト思ヒマス

○西村委員長 宜シウゴザイマス、午後農林大臣ガ出席サレヌナラバ開クコトハ出來ナイ、出席サレルコトヲ前提トシテ開カレタナラバ開ク、斯ウ云フコトニシテ、ソレデハ是デ暫ク休憩致シマス

午前十一時五十六分休憩

午後七時二十八分開議

○西村委員長 ソレデハ休憩前ニ引續イテ是ヨリ會議ヲ開キマス、諸君ニ一寸御斷リシタイノデアリマスガ、休憩中政友會ノ秋田君ガ見エマシテ、今夕ハ自分ノ方ニモ色々集會モアルカラ、今夕ハヤメテ貰ヒタイ、明日ハ午前十時カラ開イテ十二時マデニ委員會ヲ終了シテ吳レテモ差支ナイ、假令其間自分ノ方ノ質問通告者ガ質問出來ヌデモ宜シイ、兎ニ角午前中ニハ必ズ終了サセルト云フコトノ全責任ヲ帶ビルカラ、今夜ダケハヤメサセテ貰ヒタイ、斯ウ云フ交渉ガアリマシタガ、私ダケガ私的ニ承ツテモイカヌカラ、其譯ヲ院內總務ニ話シテ、院內總務カラ君ノ方ニ

話シテ貰フト云フコトデ、私院內總務ニ話シテ、院內總務カラ交渉シテ貰ヒマシタ、スルト秋田君ハ私ニ言ッタノト同ジヤウニ、明日ハ必ズ十二時マデニ一切ノ質問ヲ終了シテ異議ガナイト云フコトデアリマスカラ、折角デアリマスケレドモ本日ハ是デ散會シタイト思ヒマスガ、御異議アリマセヌカ

○菅村委員 ソレハ異議アリマセヌガ、政友會ノ方デ果シテ其責任ヲ果シマスカ否カ、信任ハシマスガ、是マデノ政友會ノヤリ方ト云フモノハドウモ信用出來ナイ、胎中サンナドモ色々御心配ニナツテハ居ルガ、マダ二三ノ人モ質問ガアルト云フヤウナ譯デ、秋田清君ガサウ言ッタカラトテ必ズシモ信用ハ出來ナイ、ソレデ今度約束ガ違ッタラ、其責任ハ政友會ニ分ツヤウニ速記ノ上ニ明カニシテ置キタイト思ヒマスガ、委員長ハ間違ナイト御考ヘニナリマスカ

○西村委員長 斷ジテ左様ナ間違ハナイト思ヒマス

○菅村委員 若シ明日モ何カノ都合デ延シタイト云フ時ハ、委員長ノ職權ヲ以テ質問ヲ打切り、討論ヲ明日午前中ニ終了スルヤウニ御計ヒアラシコトヲ希望シテ置キマス

○胎中委員 明日シマフト云フコトハ聽イテ居ルガ、晝マデニ討論ヲ打切ル

ト云フコトハ聽イテ居リマセヌ
○西村委員長 委員會終了デスカラ、討論モ何モ打切ツテシマフ

○胎中委員 私ハ知ラヌカラ、私ハ責任ヲ持チマセヌヨ、今ノ所ハ一寸ノ違ダケレドモ、後日ニ殘ル、即チ是ガ速記ニ殘ル、吾々委員ガ皆居ル時ナラ宜イケレドモ、此速記ヲ取ルト云フコトハ、要スルニ今夜ハ是デ散會シテ明日午前十時カラ開クト云フコトノ爲ニ速記ヲ取ルモノト考ヘタカラ、ソコデ私共ハ承知シテ居ッタケレドモ、今ノヤウナサウ云フ色々ナ込入ッタ事ガアルト、僕ハ此處ニタツタ一人シカ居ナイカラ、是ダケハハッキリシテ置カヌト私ガ困ル、ソレダケ御含ヲ願ツテ置キマス

○西村委員長 今度ノハ胎中君ニハ責任ハアリマセヌ、是マデハ實ハアナタニ責任ガアッタ譯デアルケレドモ、今夕ノハ此方ノ院內總務ト政友會ノ院內總務トノ間デ固ク約束シタノデスカラ、アナタノ責任ヲ委員會デ云々スルコトハアリマセヌ——ソレデハ今夕ハ是デ散會スルニ御異議アリマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ
○西村委員長 ソレデハ是デ散會致シマス

午後七時三十二分散會